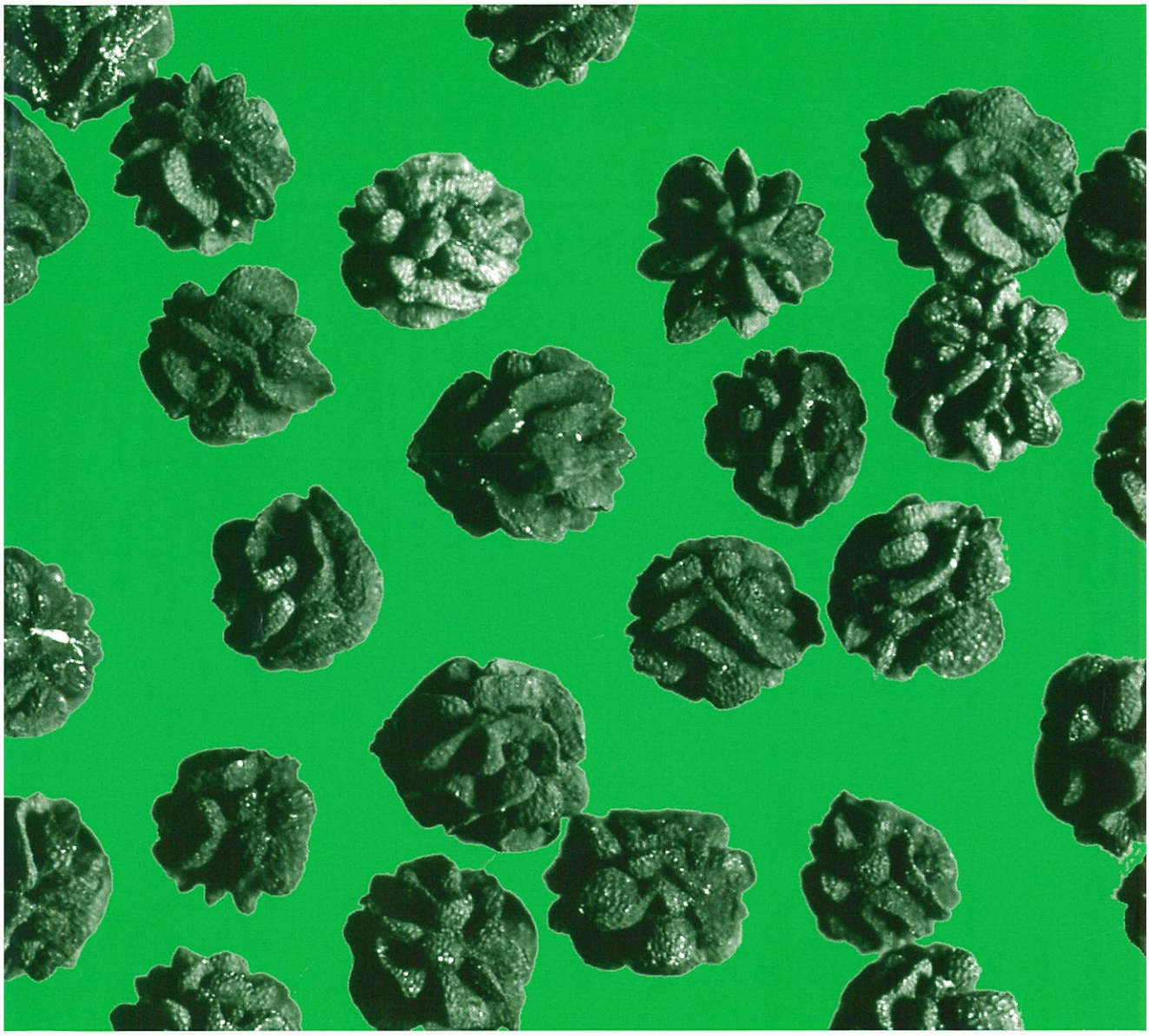
ISSN 0289-8233

# 植調

第47巻第11号



ツタバウンラン（*Cymbaralia muralis* Gaertn., Mey. et Scherb.）長さ0.6mm

公益財団法人
日本植物調節剤研究協会

http://www.japr.or.jp/

# より豊かな
# 農業生産のために。
# 三井化学アグロの除草剤

キクンジャ®Z
1キロ粒剤・ジャンボ・フロアブル

イネキング®
1キロ粒剤・ジャンボ・フロアブル

クサトリー®DX
ジャンボ®H/L・1キロ粒剤75/51・フロアブルH/L

シロノック®
1キロ粒剤75・H/Lフロアブル・H/Lジャンボ®

クサトリー®BSX
1キロ粒剤75/51

MICスラッシャ®
粒剤・1キロ粒剤

クサトッタ®
粒剤・1キロ粒剤

クサスイープ®
1キロ粒剤

MICスウィープ®
フロアブル

オシオキ®MX
1キロ粒剤

フォローアップ®
1キロ粒剤

クサファイター®
1キロ粒剤

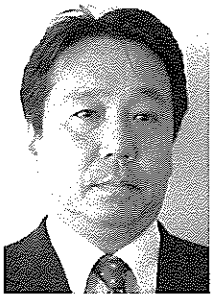
MICザーベックス®DX
1キロ粒剤

MICザーベックス®SM
粒剤・1キロ粒剤

草枯らしMIC®

三井化学グループ

三井化学アグロ株式会社
東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター
ホームページ http://www.mitsui-agro.com/



巻頭言

# 地面の下

（公財）日本植物調節剤研究協会　常務理事　横山昌雄

数年前から地元の防災訓練に参加している。昨年の晩秋には，近隣の三町会合同の訓練が行われた。町会ごとに避難集合場所にそれぞれ集まり，集団で指定されている避難所の学校まで避難路を歩いた。避難所では地域の消防署長の挨拶，東北の震災後に支援に行った中学校教師の講演などがあり，その後，消火，救助，人工呼吸，AED の使用などの訓練を消防署や消防団の協力により行い，古くなった備蓄食料をお土産に解散した。

消防署長は挨拶の中で，災害時には消防署員や消防団員の活動が十分行き届かないので，火の始末や初期消火には住民が協力して自ら行うことを求めた。しかし，訓練に参加した人たちは，地域住民の多くが高齢者で，実際に災害が起きたときには訓練のようにはいかないだろうという。また，町会内や避難所までの避難路には電信柱が立ち並んでおり，電信柱が倒れ，電線が垂れ下がったら，住民の協力はもとより避難場所に行くこともできない。少なくとも，電線くらい地下に敷設して欲しい。要望を出そうという声が上がった。ところが電線の地下敷設は難しいらしい。

古い住民によると，町会のある上野の山一帯はもともと徳川家の菩提寺の一つ寛永寺の所領で，幕末維新期の動乱で焼失した江戸時代の寛永寺やその子院群の遺構が地下にあり，現在の建屋や道路もその上にあるという。近年でも発掘調査が上野公園内や周辺地で断続的に続けられている。これまで，国立科学博物館構内からは寛永寺子院青龍院の遺構，弥生時代の竪穴住居跡，埴輪片が出土し，国立西洋美術館構内からは多数の古墳時代竪穴住居跡が確認されており，上野公園一帯は寛永寺の遺構だけでなく，縄文・弥生から古墳時代の遺跡も見つかるという。町内でも家を建て替えのため地下を掘ると大きな石がいくつも現れるという。町内の道路を掘り返すと遺跡が現れる可能性があり，その調査のために莫大な時間と費用がかかるので，電線を地下に埋めることができないらしい。厄介な所に住んでいる。

上野の山は，根岸や谷中，根津など江戸時代には田んぼや畑，小川が流れる田園に囲まれていた。

山の東側には江戸時代，寛永寺の門主，輪王寺宮の隠居所あり，坂道を下ったところが根岸で，今は JR 山手線の鶯谷と日暮里の間辺りである。山に沿うように音無川という王子を水源する川が流れていた。音無川は昭和初期に埋められ暗渠となり，現在，荒川区と台東区の境の道路として残っている。

西側の低地には不忍池に流れ込んでいた藍染川があり，夏目漱石の「三四郎」にも登場している。

「・・・この小川を沿うて，町を左へ切れるとすぐ野に出る。川はまっすぐに北へ通っている。三四郎は東京へ来てから何べんもこの小川の向こう側を歩いて，何べんこっち側を歩いたかよく覚えている。美禰子の立っている所は，この小川が，ちょうど谷中の町を横切って根津へ抜ける石橋のそばである。「もう一町ばかり歩けますか」と美禰子に聞いてみた。「歩きます」・・・しばらく川の縁を上ると，もう人は通らない。広い野である。」

藍染川も埋められ暗渠になり，現在ではくねくね曲がった生活として台東区と文京区の境として残っている。音無川も藍染川も地下では暗渠として，水害を地上は生活道路として残っている。

私たちが生活している場所の地下には歴史や自然が残っている。都市化した場所も農地も同じよう。私たちの生活は多くの人たちの営みの積み重ねによって構築されている場所を利用している。

# 目　　次

（第 47 巻 第 11 号）

巻 頭 言

地面の下…… 1

＜（公財）日本植物調節剤研究協会
常務理事　横山昌雄＞

兵庫県の水田でみられるいくつかのイネ科匍匐性雑草
－兵庫県における水田雑草発生状況調査結果から－ … 3

＜（公財）日本植物調節剤研究協会
兵庫試験地　須藤健一＞

シリーズ　外来雑草は今

猛毒の外来雑草－ヨウシュチョウセンアサガオ－ … 10

＜（独）農業・食品産業技術総合研究機構
中央農業総合研究センター　生産体系研究領域
黒川俊二＞

植調試験地だより

鹿児島大隅試験地 …… 15

＜（公財）日本植物調節剤研究協会
鹿児島大隅試験地　主任　露重美義＞

平成 25 年度水稲作関係除草剤試験判定結果 …… 22

＜（公財）日本植物調節剤研究協会＞

植調協会だより

＜（公財）日本植物調節剤研究協会＞

話のたねのテーブルより

ドラゴンフルーツ…… 108

＜鈴木邦彦＞

# 兵庫県の水田でみられるいくつかのイネ科匍匐性雑草
## －兵庫県における水田雑草発生状況調査結果から－

（公財）日本植物調節剤研究協会　兵庫試験地　須藤健一

### はじめに

雑草学会 HP の雑草名リスト（日本雑草学会，2013）によると，イネ科雑草として 129 種があげられている。その中で水田を生育場所とする草種が約 30 種，夏の水稲作の期間に限定するとおおよそ 24 種が取り上げられている。また，「田んぼの生きもの全種リスト」（桐谷 編，2010）によれば，畦畔などの水田の周辺を含めた環境に生存するイネ科草種が 205 種，本田に限定すると約 41 種，夏作期間に限れば前の雑草名リストと同様に 24 種が抽出されてくる。両者の種数が同じでも 24 種とも全く同じ種というわけではない。たまたま（作為的？）である。それらの中から，夏作期間の水田で，兵庫県という限られた地域ではあるが，比較的よく目につくイネ科草種を抽出した（表 -1）。抽出したといっても，筆者らが行ってきた兵庫県水田雑草発生状況調査（山根ら，1975：世古ら，1981：須藤ら，1998，2012）で確認された草種をあげただけである。この表 1 の草種はすべて 24 種に含まれる。

昔から，夏作期間の水田で繁茂するイネ科雑草の代表はノビエであり，防除の中心である。表 -1 に示したイネ科草種でも，ノビエが最も多くの水田で発生が確認された。しかし近年，その他のイネ科草種も水田内で目につくようになってきた。2006 年に行った水田雑草発生状況調査では，約 450ha を調査した結果，キシュウスズメノヒエが 94ha，アシカキが 60ha 余，アゼガヤ，ギョウギシバがそれぞれ 15ha 余，13ha 余であった。それらは発生面積率にするとキシュウスズメノヒエで 21％と約 5 分の 1 の圃場で発生がみられたことになり，アシカキでも 13％と 10 筆に 1 筆以上で確認されたことになる。他にも，チ

**表 -1**　4 回の雑草発生状況調査で発生が確認された年次ごとのイネ科草種と確認された延べ面積（a）

| | 和名 | 学名 | 1975年 | 1980年 | 1996年 | 2006年 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一年生 | ノビエ | *Echinochloa* spp. | 5,094 | 8,234 | 25,056 | 18,119 |
| 一年生 | アゼガヤ | *Leptochloa chinensis* (L.) Nees | | ＊ | 52 | 1,521 |
| 一年生 | コブナグサ | *Arthraxon hispidus* (Thunb.) Makino | | ＊ | 97 | 30 |
| 多年生 | キシュウスズメノヒエ | *Paspalum distichum* L | ＊ | 515 | 14,103 | 9,400 |
| 多年生 | アシカキ | *Leersia japonica* Makino | | ＊ | 8,738 | 6,021 |
| 多年生 | ギョウギシバ | *Cynodon dactylon* (L.) Pers. | | | | 1,314 |
| 多年生 | チゴザサ | *Isachne globosa* (Thunb.) O. Kuntze | | | 116 | 202 |
| 多年生 | ハイコヌカグサ | *Agrostis stolonifera* L. | | | | 90 |
| 多年生 | エゾノサヤヌカグサ | *Leersia oryzoides* (L.) Swartz | | | | |
| | | 調査面積(a) | 14,983 | 25,736 | 44,365 | 45,282 |

注）＊は他の草種と一緒にその他としてまとめられたため面積が不明。

ゴザサ，ハイコヌカグサ，コブナグサなどが確認された。なお，筆者が耕作する水田の畦畔ではエゾノサヤヌカグサが本田への侵入を窺っているので，それも表1にあげた。

表-1にあげたイネ科草種の中で，ノビエを除いた各草種は，稈が地表面を這ったり，株立ちしても倒れたり，いずれも匍匐枝や地下茎などを伸ばして生育域を拡大させる。その中には，大量の種子を産出するアゼガヤのような一年生草種からキシュウスズメノヒエやアシカキなどのように株基部や匍匐枝などが越冬する多年生草種もある。近年問題になりつつある（?）これらの草種の形態や生態，さらに防除法については各種の報告（植調誌にあるいくつかをあげると，牛木・森田，2005：児島，2002：住吉，1999，2010：森田，1995）を参照いただくとして，ここでは，これらの草種がどのように分布しているのかを，兵庫県という狭い地域ではあるが，概観してみた。

## 1. キシュウスズメノヒエ

スズメノヒエ属の多年生草種。地表面をよく這って伸びる。

その全国での分布は，森田（1995）によれば，1995年現在，関東・北陸以南とされるが，東北南部に広がっている可能性も指摘される。兵庫県においては，1975年の調査時にその発生が確認されており，分布域も発生面積も1980年から1996年，2006年と年次を経るごとに広がってきた（図-1）。この分布

写真-1　畦畔から本田へ侵入するキシュウスズメノヒエ

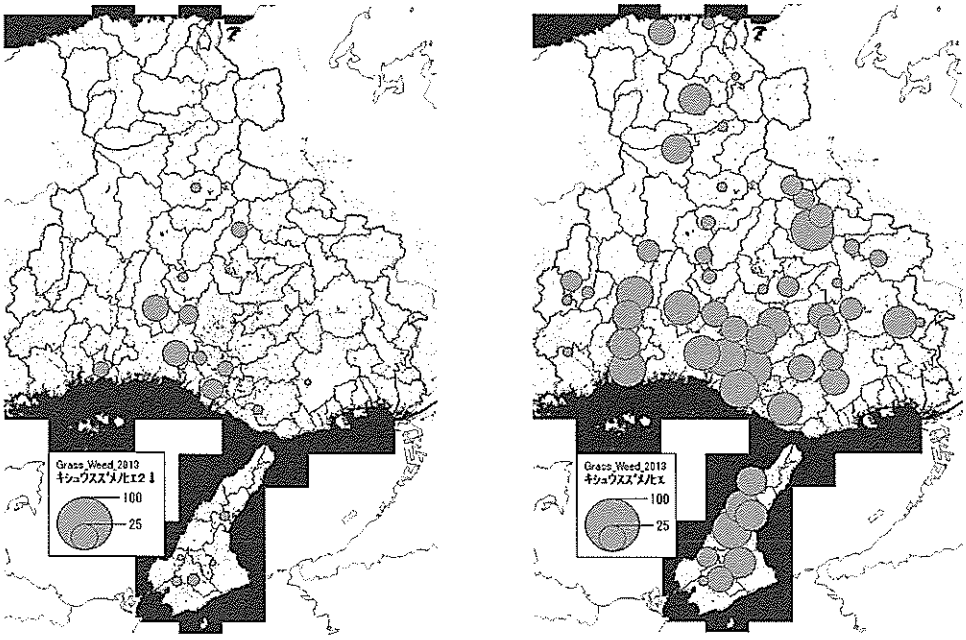



図-1　兵庫県内のキシュウスズメノヒエの発生面積率（左：1980年，右：2006年）

域の拡大には様々な原因が考えられよう。人や物の移動に伴って種子や繁殖体が拡散したこと，気象条件がキシュウスズメノヒエの生育に適したように変化してきたこと，除草剤を含めた本田管理や畦畔管理などが変化しキシュウスズメノヒエが残存しやすくなってきたことなどが指摘される。おそらくそれらの要因が複合的に関与しているのだろうと考えられるが，いずれにせよ，発生確認地域が拡大し，発生が確認されている地域での面積率は確実に増大している。

近似種に変種チクゴスズメノヒエ(*Paspalum distichum* L. var. *indutum* Shinners)がある。兵庫県内でも確認されているが（角野，1985），より水生生活に適用した生活型であり，筆者は水田での繁茂をみかけたことはない。

## 2. アシカキ

サヤヌカグサ属の多年生草種。結構水面を浮遊した状態でも広がる。

今回取り上げた草種の中では，前掲のキシュウスズメノヒエ（とチクゴスズメノヒエ）とこのアシカキが角野（1994）の「日本水草図鑑」に記載されている。それによるとアシカキの全国分布の北限は秋田県で，本州止まりということである。もちろん兵庫県内では全県に等しく分布している（図-2）。1996年も2006年も分布に差がほとんどないが，心なしか2006年の方が発生率の丸の大きさが小さいような気がする。

ところで，廣田（1997）の「ミニ雑草図鑑」

写真-2 畦畔から本田へ侵入するアシカキ

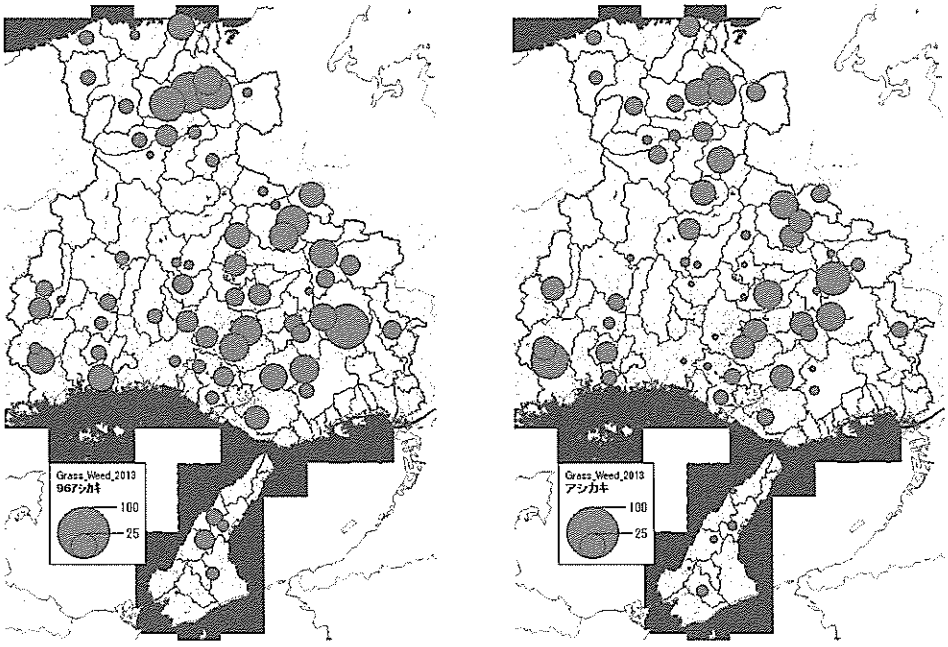



図-2 兵庫県内のアシカキの発生面積率（左：1996年，右：2006年）

には2000年改訂2009年第11刷の判でもアシカキの記載がない。同属のサヤヌカグサやエゾノサヤヌカグサは記載されているのに，である。さすがに大判の「新版・日本原色雑草図鑑」（沼田・吉沢，2002）は企画，編集に植調が関係しているからかアシカキが記載されている。しかしこちらは大判で，持ち歩くには「ミニ雑草図鑑」の方が便利である。兵庫県のような西南暖地ではサヤヌカグサよりアシカキの方が目立つようにも思うのだが。

### 3. アゼガヤ

アゼガヤ属の一年生草種。株基部ではよく分枝し節ごとに根をおろし地上を這う。

一年生草種であり種子で増殖する。その種子生産量は，笠原（1972）によれば1株当たり10万粒ともいわれ，イネ科草本の中では1個体あたりの種子生産量が最大クラスの草種であるともいわれる。もう20年以上前になるが，筆者が直播栽培試験に取り組んでいるとき，中干しの前後に，水田の中でイネの苗立ちが悪く，少しでもオープンなところがあると発生・繁茂してきた草種がヒナガヤツリとこのアゼガヤであった。今ではシハロホップブチルがアゼガヤに効果のあることが報告（住吉，2008）されているが，当時はひたすら手取り除草していた。

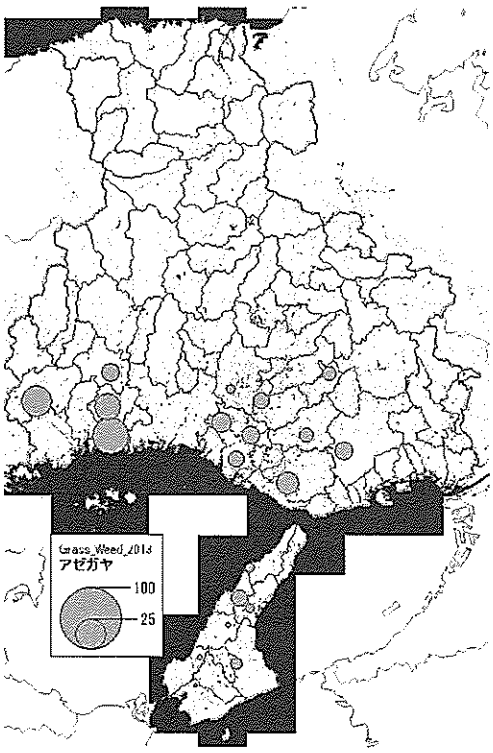



図-3 兵庫県内のアゼガヤの発生面積率（2006年）

そのアゼガヤであるが，兵庫県内では南部で発生が認められている（図-3）。写真-4のアゼガヤは水田内の一部での発生であるが，発生量が多いとき，水田の畦際を紫色の額縁で縁取る。

写真-3 畦畔から本田へ侵入するアゼガヤ

写真-4 出穂したアゼガヤ

### 4. ギョウギシバ

ギョウギシバ属の多年生草種。地表を這いまわるだけの植物であるが，時に畦畔などから田面に匍匐枝を伸ばしているのを見かける。

こんな草種が，と思うが，「行儀よく」並んだ2列の葉で簡単に識別できる。そのためか県内の南部を中心にかなりの頻度で発生が確認されている（図-4）。ギョウギシバが水の張られた水田でイネに問題を起こしたという「非行」は聞かない。

### 5. チゴザサ，コブナグサ，ハイコヌカグサ，エゾノサヤヌカグサ

それぞれ，チゴザサ属，コブナグサ属，ヌカボ属およびサヤヌカグサ属の，コブナグサを除き多年生草種（コブナグサは一年生草種）。いずれも畦畔などに普通で，匍匐枝を田面に伸ばして這いまわる。

各草種とも，西南暖地の兵庫県内で，かつ水田内と限定するとかなりマニアックな草種である。それぞれの草種に思い入れがないと識別も困難だろうと思う。だからチゴザサ，コブナグサ，ハイコヌカグサの3種は点在である。最後のエゾノサヤヌカグサも，筆者の耕作する水田の畦畔で，「何気なく」アシカキだろうと思っていた草種を，出穂したからと確認すると，アシカキではなくエゾノサヤヌカグサであったという落ちが付く。

### おわりに

水田でみられるイネ科雑草は，はじめにでも述べたように，かなり作為的に選んで24種であった。

表-1に取り上げた草種にチクゴスズメノ

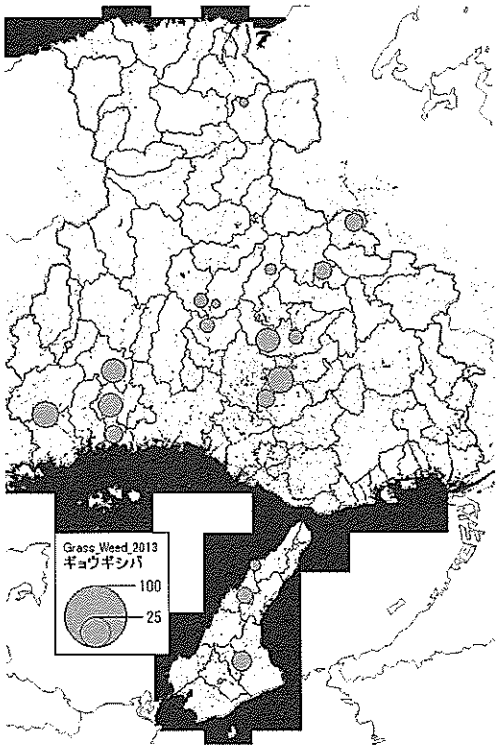



図-4 兵庫県内のギョウギシバの発生面積率（2006年）

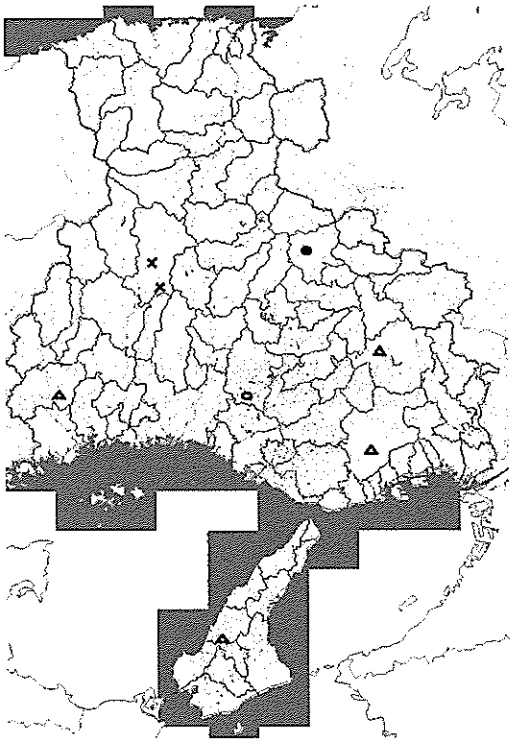


図-5 兵庫県内のコブナグサ（●），チゴザサ（△），ハイコヌカグサ（×）およびエゾノサヤヌカグサ（○）の発生地域

ヒエを加えて10種。その中のノビエは，24種の中ではコヒメビエ（*Echinochloa colona* (L.) Link），イヌビエ（*E. crus-galli* (L.) Beauv. var. *crus-galli*），ヒメタイヌビエ（*E. crus-galli* (L.) Beauv. var. *formosensis* Ohwi），タイヌビエ（*E. oryzicola* Vasing.）と分けられ13種。牛木・森田（2005）は水田に発生するイネ科多年性雑草として11種をあげているが，表-1に漏れた草種としてはサヤヌカグサ（*Leersia sayanuka* Ohwi），ウキガヤ（*Glyceria depauperata* Ohwi var. *infirma* (Ohwi) Ohwi），ドジョウツナギ（*Glyceria ischyroneura* Steud），ムツオレグサ（*Glyceria acutiflora* Torr.）の4種があり，計17種になる。

続けるなら，ヌカキビ（*Panicum bisulcatum* Thunb.），ヨシ（*Phragmites australis* (Cav.) Trin. ex Steud.），ハイヌメリグサ（*Sacciolepis indica* (L.) Chase）などが続くが，もっと身近な草種でメヒシバ（*Digitaria ciliaris* (Retz.) Koeler）などもこれから問題になりはしないだろうか。

水田でみられるイネ科雑草は，ノビエで括られる4種を除いて，一年生草種であれ多年生草種であれ匍匐枝や地下茎などで生息域を拡大していく草種であるようだ。

## 引用文献


牛木純・森田弘彦（2005）：水田に発生するイネ科多年生雑草の萌芽特性と除草剤に対する反応：植調 39，269-276

角野康郎（1985）：兵庫県東播磨地方のため池における「チクゴスズメノヒエ」の分布：雑草研究 30，47-50

角野康郎（1994）：日本水草図鑑：文一総合出版，178p，東京

桐谷圭治 編（2010）：改訂版 田んぼの生きもの全種リスト：NPO 農と自然の研究所，426p，福岡

児島清（2002）：アゼガヤの生態と防除：植調 36，284-292

須藤健一・岩井正志・小西池明・來田康男（1998）：兵庫県における水田雑草発生状況：兵庫県農業技術センター研究報告〔農業編〕46，5-16

須藤健一・牛尾昭浩・鍋谷敏明・曳野亥三夫・岩井正志（2012）：兵庫県における水田雑草発生状況の30年間の変化：兵庫県立農林水産技術総合センター研究報告〔農業編〕60，1-13

住吉正（1999）：キシュウスズメノヒエに関する最近の研究成果：植調 33，338-345

住吉正（2008）：アゼガヤに対する各種除草剤の防除効果：日本作物学会九州支部会報 74，56-58

住吉正（2010）：暖地水田におけるアゼガヤの発生状況と湛水による防除効果：植調 44，143-150

世古晴美・佐村薑・西田清数・田中萬紀穂（1981）：兵庫県における水田雑草の発生状況（1980年）：兵庫県農業総合センター研究報告 29，1-6

日本雑草学会（2013）：雑草名リスト http://wssj.jp/academic/weed_list.php (2013/10/5 閲覧)

沼田真・吉沢長人（2002）：新版・日本原色雑草図鑑：全国農村教育協会，414p，東京

廣田伸七（1997）：ミニ雑草図鑑：全国農村教育協会，198p，東京

森田弘彦（1995）：水田に発生するイネ科多年生雑草の種類：植調 29，312-319

山根国男・世古晴美・西田清数・越生博次（1975）：兵庫県における水田雑草の発生状況について：兵庫県農業試験場研究報告 24，1-5

# クログワイ*の根も止める！塊茎も減らす！

問題雑草・クログワイ*をはじめ、ホタルイなど多年生雑草の地上部を枯らすだけでなく、翌年の発生原因となる塊茎の形成も抑えることができる。新成分「アルテア」※配合の水稲用除草剤シリーズが新登場。未来につながる雑草防除を、お勧めします。

＊剤型・地域によって登録雑草は異なります。
詳しくは、製品ラベルに記載されている適用表をご覧ください。
※アルテアはメタゾスルフロンの愛称です。

誕生！多年生雑草も抑える新成分、「アルテア」配合の除草剤シリーズ。

アルテア配合
地上部だけでなく
地下部も…

| ツインスター® | 月光® | 銀河® | コメット® |
|---|---|---|---|
| 1キロ粒剤/フロアブル/ジャンボ® | 1キロ粒剤/フロアブル/ジャンボ® | 1キロ粒剤/フロアブル/ジャンボ® | 1キロ粒剤/ジャンボ®/顆粒 |
| 問題雑草に強い | ノビエにより長く | 抵抗性雑草#により強く | 抵抗性雑草#に効果アップ |
| (アルテア＋ダイムロン) | (アルテア＋カフェンストロール＋ダイムロン) | (アルテア＋ピラクロニル＋ダイムロン) | (アルテア＋デフリルトリオン＋ピラクロニル) |

日産化学工業株式会社　〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-1　TEL：03 (3296) 8141
http://www.nissan-agro.net/　®は登録商標　＃SU(スルホニルウレア)抵抗性雑草

# シリーズ　外来雑草は今
# 猛毒の外来雑草－ヨウシュチョウセンアサガオ－

(独)農業・食品産業技術総合研究機構　中央農業総合研究センター
生産体系研究領域　黒川俊二

## 1.　来歴と特徴

ヨウシュチョウセンアサガオ(*Datura stramonium* L.)は熱帯地域を原産とするコスモポリタン種で，世界各地に分布している。日本には明治時代の初めに渡来したとされるが，近年では，濃厚飼料の原料である輸入穀物への種子混入が確認されており，飼料畑への侵入が顕著である。飼料畑では全国的に発生が認められている。

「アサガオ」という名がついているが，アサガオ類（ヒルガオ科）とは異なりナス科の一年生草本である。茎は直立し，分岐するように大きく分枝する（写真-1)。茎の表面は無毛で，高さは30～150cm程度となる。子葉は長さ2～4cmで細長い（写真-2)。葉は互生，長さ5～25cm，幅4～25cmで卵形で先が尖る。葉縁は不規則で大型の尖った鋸歯があり，表面は無毛である。葉柄は2～6cmと長い。花柄はごく短く，萼は五角の筒状で長さ3～5cmとなる（写真-3)。花冠は淡紫色で開花時に直径4cm程度の漏斗状になる。長さは5～12cmで浅く5裂し，その先は突起状になる。5本の雄しべと1本の雌しべを持つ。花冠の色が白色のものはシロバナチョウセンアサガオと呼ばれている。果実は4室からなるさく果となり，

写真-1　ヨウシュチョウセンアサガオ成植物

写真-2　ヨウシュチョウセンアサガオの子葉

写真-3　ヨウシュチョウセンアサガオの花　白花のものをシロバナチョウセンアサガオという。

広卵形で上向きに直立する（写真 -4）。果実の形態は非常に特徴的で，大小不同の刺を密生し，長さ 3 ～ 7cm，幅 2 ～ 5cm と大きい。種子は黒褐色～黒色，扁平な腎臓形で，長さ 3 ～ 4mm，幅 2 ～ 3mm，表面に多数のくぼみがある（写真 -5）。根は広く枝分かれし浅いところに密集する。

全草に神経毒であるアトロピンやスコポラミンなどのアルカロイドを含むため，人による誤食や飼料への混入による家畜中毒などの問題を引き起こしている。イヌホオズキ類やホオズキ類など他のナス科植物と形態は似ているが，Datura 属の植物は全草にアルカロイドを含むため，薬品のような独特の臭いがあり，識別が可能である。アルカロイドは発芽後 18 日前後から根の組織で生産され，地上部に移行する。出芽後約 60 日で全アルカロイド濃度が最大値に達する。

写真 -4　ヨウシュチョウセンアサガオの果実

写真 -5　果実が裂開し種子が散布される様子

種子で繁殖し，発芽適温は 20 ～ 35℃と幅広い。出芽深度は最も深い場合 15cm にも達する。土中での寿命も長く 39 年以上の生存が認められていることから，一旦蔓延すると根絶させることは難しい。春から夏にかけて発生し，夏から秋にかけて開花・結実する。それぞれの花は通常 1 日だけ開花する。種子は受精後約 30 日で熟する。1 個体で 50 個以上のさく果を産生することがあり，その際は 30,000 粒以上の種子を生産する。さく果の裂開により親個体から 1 ～ 3m の距離に散布されるが，果実・種子ともに 10 日間以上水に浮遊するため，水散布による拡散もある。生産された直後の種子の発芽率は低く，後熟に 5 ～ 11 ヶ月を要するとされている。

温暖で日当りがよく，やや湿った肥沃地を好み，畑地，樹園地，牧草地，芝地，路傍，荒地など至る所に発生する。特に，輸入飼料への種子混入による侵入経路では，最初の侵入地が飼料畑となるため，飼料畑での発生が多い。最近では水田転換畑の大豆畑への侵入も確認されており，水散布や未熟堆肥の施用などにより拡散していると考えられる。

## 2. 誤食による中毒を起こす有毒植物

古くからチョウセンアサガオ属植物の誤食による中毒例があるため，比較的認知度は高い。それでも厚生労働省の報告では，ここ 10 年間で中毒例が 27 件，患者数 72 人と毎年のように中毒事故が起きている。このような事態を受けて，厚生労働省や自治体（北海道，東京都，新潟県，和歌山県，兵庫県，岡山県，横浜市など）などのホームページで注意喚起が行われている。全草に猛毒のアルカロイドを含むため，

表-1 ヨウシュチョウセンアサガオで報告されている誤食による中毒の例

| 誤食部位 | 間違えた植物 |
|---|---|
| 葉 | シソ、アシタバ、モロヘイヤ、オケラ |
| 根 | ゴボウ |
| つぼみ | オクラ、シシトウ |
| 種子 | ゴマ |

様々な部位の誤食による中毒例が報告されている（表-1）。自然食品ブームもあり，野草を食べる人が増えているようだが，こうした中毒事故を避けるには，ヨウシュチョウセンアサガオのような猛毒の植物が自然界に数多く存在することを理解し，知らない植物を気軽に食べないことである。

### 3. 家畜有毒植物としての問題

家畜有毒植物としてのヨウシュチョウセンアサガオの問題は，（独）農業・食品産業技術総合研究機構　動物衛生研究所のホームページに詳しく紹介されている（http://www.naro.affrc.go.jp/org/niah/disease_poisoning/plants/datura.html）。また，北海道のブルーリスト2010にもA3カテゴリー（北海道に定着しており，生態系等への影響が報告または懸念されている外来種）として掲載されており，家畜の採食低下，中毒の原因として紹介されている。さらに長野県畜産試験場も牧草地・飼料畑の雑草としてチョウセンアサガオ類を紹介しており，注意喚起されている。このようにいくつか注意喚起の情報はあるものの，人の中毒への注意喚起に比べると情報が圧倒的に少ない。また，飼料畑や採草地に発生していても気づかないことが多く，サイレージへ混入すると，気づかないまま給与されてしまう危険性がある。このようなリスクがあることから，侵入初期での早期発見と徹底防除が求められる外来雑草である。もしも飼料中に混入してしまった場合には，その飼料は安全のため廃棄したほうが無難である。そうならないためにも，収穫前に発生状況を確認しておき，もし発生していれば1本残らず除草する必要がある。

### 4. 水田転換大豆畑での問題

近年，堆肥や水により水田地帯への侵入も見られるようになり，水田転換畑での大豆作でも発生が認められている。こうした穀物畑に発生すると，収穫の際にヨウシュチョウセンアサガオの種子が収穫物に混入する危険性が高い。少量でも猛毒であるためこうした混入による中毒事故は絶対に避けたい。誤食の場合と違って，ヨウシュチョウセンアサガオであることを認識していれば防ぐことができる事故ではない。飼料畑と同様に発生していても気づかないことが多く，混入した場合には人への直接の毒性が生じることから，最も注意が必要な場面であると言える。2009年のアンケート調査では数県で数ha程度報告されているにすぎず発生頻度も今のところそれほど高くない。しかしながら，これからますます発生面積が増えてくることが予想されるため，この時点でしっかりと問題を認識し，早期発見・早期対策を行うことが重要である。

### 5. 対策

ヨウシュチョウセンアサガオに限らず，外来雑草は一旦蔓延すると駆除が難しい。まずは侵入初期の段階で発見することが重要である。また，侵入防止に努めるため，完熟堆肥の利用を徹底することが重要である。堆肥化の過程で最高温度が60℃以上になれば，ヨウシュチョウセンアサガオだけに限らず，ほとんどすべての雑草種子が死滅することが知られている（Nishidaら1998）。侵入してしまった圃場では，除草剤などによる防除が必要であるが，比較的

除草剤による防除効果は高い。しかし猛毒の雑草で少量の混入でも問題となるため，徹底防除が求められる。

飼料用トウモロコシ畑では，リニュロン，メトラクロール，アトラジン，ジメテナミドなどの土壌処理剤やベンタゾンなどの茎葉処理剤の効果が高いことが知られている（群馬県畜産試験場ほか 1998；内田ら 1995）。また，平成 25 年に新たに飼料用トウモロコシ用除草剤として登録されたトプラメゾンも防除効果が高いことが確認されている（高橋ら 2013）。また耕種的防除法としては，低温伸長性の高い品種の利用により早期に遮蔽条件を作り出すことも有効とされている（農林水産技術会議事務局 1998）。一方，水田転換畑の大豆作における防除技術の情報は非常に少ない。飼料用トウモロコシ畑で効果が確認されていて大豆にも登録のある成分であるリニュロンやベンタゾンなどは防除効果が期待できるかもしれない。

外来雑草対策では，黒川（2013）にも書いた通り，地域全体で取り組める体制作りが重要である。侵入が確認されている地域では地域全体に蔓延する危険性が高いため，畜産農家や水田農家を含めた関係者で力を合わせて被害拡大を防止する体制を早急に確立する必要がある。また，これまで侵入が確認されていない地域でも，今後侵入する可能性は少なからずあるため，より初期の段階で発見できるように自治体による啓発活動も重要であると考えられる。

## 引用文献

群馬県畜産試験場・千葉県畜産センター・長野県畜産試験場・三重県農業技術センター（1998）地域重要新技術開発促進事業研究報告「飼料畑等における強害外来雑草被害防止と緊急対策技術の確立」.

黒川俊二（2013）植調．47 (4): 115-120.

Nishida T, Shimizu N, Ishida M, Onoue T, Harashima N (1998) JARQ. 32 (1): 55-60.

農林水産技術会議事務局（1998）研究成果 326「強害帰化植物の蔓延防止技術の開発」.

高橋明裕・山田茂雄・海内裕和・高柳晃治・黒川俊二（2013）雑草研究．58 (2): 69-75.

内田成・荒木順一・西静雄（1995）雑草研究．40 ( 別 ): 106-107.

**Quality&Safety**

消費者・生産農家の立場に立って、安全・安心な
食糧生産や環境保護に貢献して参ります。

## SDSの水稲用除草剤有効成分を含有する「新製品」

**ホットコンビフロアブル**(テニルクロール/ベンゾビシクロン)

**ナギナタ1キロ粒剤**(ベンゾビシクロン)

**ライジンパワー1キロ粒剤/フロアブル**(ベンゾビシクロン)

**ブルゼータ1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル**(ベンゾビシクロン)

**ツインスター1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル**(ダイムロン)

**月光1キロ粒剤/フロアブル**(カフェンストロール/ダイムロン)

**銀河1キロ粒剤/ジャンボ**(ダイムロン)

**イネヒーロー1キロ粒剤**(ダイムロン)

**フルイニング/ジャイブ/タンボエース**1キロ粒剤**/ジャンボ/スカイ500グラム粒剤**
(カフェンストロール/ベンゾビシクロン)

**シリウスエグザ**1キロ粒剤**/ジャンボ/顆粒**(ベンゾビシクロン)

## 「ベンゾビシクロン」含有製品

### SU抵抗性雑草対策に！アシカキ、イボクサ対策にも！

シロノック(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル)
オークス(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル)
サスケ-ラジカルジャンボ
トビキリ(1キロ粒剤/ジャンボ/500グラム粒剤)
イッテツ(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル)/ボランティアジャンボ
テラガード(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル/250グラム)
キチット(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル)
スマート(1キロ粒剤/フロアブル)
サンシャイン(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル)
イネキング(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル)
ピラクロエース(1キロ粒剤/フロアブル)
忍(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル)
ハーディ1キロ粒剤
カービー1キロ粒剤
ハイカット/サンパンチ1キロ粒剤
ダブルスターSB(1キロ粒剤/ジャンボ/顆粒)
シリウスターボ(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル)
シリウスいぶき(1キロ粒剤/ジャンボ/顆粒)
半蔵1キロ粒剤
プラスワン(1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル)
プレステージ1キロ粒剤
フォーカード1キロ粒剤
イネエース1キロ粒剤
ウエスフロアブル
フォーカスショットジャンボ/プレッサフロアブル
プレキーブフロアブル

株式会社エス・ディー・エス バイオテック
〒103-0004 東京都中央区東日本橋一丁目1番5号 ヒューリック東日本橋ビル
TEL.03-5825-5522 FAX.03-5825-5502 http://www.sdsbio.co.jp

植調試験地だより

# 鹿児島大隅試験地

(公財)日本植物調節剤研究協会 鹿児島大隅試験地 主任 露重美義

## はじめに

鹿児島大隅試験地は，鹿児島県本土の南東部大隅半島のほぼ中心地，鹿屋市串良町細山田にある。

当地域はほぼ平坦で笠野原台地と称し，県内有数の広大な面積6,300haを有するものの水に乏しく作物の生産は不安定で，生活用水も昭和2年上水道が敷設されるまでは雨水や深井戸（40～80m）に頼っていた。また，100m掘っても水に届かなかったり，井戸の無い家は2km程離れた川から牛馬で運んだとの記載もある。

昭和9年耕地整理事業が完了し，昭和30年国家的食糧不足の解消と地域住民の生活向上を目的に，国営第一号の畑地灌漑事業が採択された。しかしながら，飲水にも苦労した経験から「台地畑に水は夢物語」との疑問視や，3地区200余戸の水没，負担金問題などで反対運動もあり，一部通水まで12年を要した。

それまでの主な作物は澱粉用かんしょ，陸稲，落花生，そば，麦，ナタネであったが，通水範囲が広がるにつれ野菜など新たな作物が導入され，現在では大規模法人経営や畜産，施設花きなど農業形態は様変わりした。水利用も干ばつ防止のみでなく茶葉等の霜害防止，畜舎の夏場気温上昇抑制，野菜類の桜島降灰洗浄など多目的に活用されている。

本県の畑地面積は耕地の約67％を占め，追随して畑地灌漑事業が施行され，水も活用した営農へ模索中である。雑草防除技術の確立が更なる農業振興の一助となることを期待したい。

## 1. 試験地の開設

平成20年4月鹿児島県農業開発総合センター（旧県農業試験場）大隅支場内の一角に開設された。事務所建物・試験圃場とも同一敷地内であり，土地利用型畑作物の試験研究を主とする大隅支場との連携は，不足する農機具や調査器具を借りられるなど極めて好都合であったが，県の利用計画により平成24年9月移転を余儀なくされた。

移転は単なる事務所移設のみでなく，農機具ほか器具類の保管場所も必要であった。併せて，除草剤試験に適する圃場の確保もあり，試験業務と並行しての場所探し，引っ越しに少々慌てたが，幸いにも旧試験地近くに元酪農家の牛舎を借りることができた。試験圃場も3ヶ所に分散したが周辺に借りられ，植調協会の支えもあって滞ることなく再スタートできた。

## 2. 立地条件

標高108m，年平均気温16～17℃と温暖であるが降霜もあり，霜害に弱い秋冬作物の試験は不可能である。

年間降水量は 2,000 ～ 2,500mm の多雨であるが，梅雨期や台風時に集中することが多く，干ばつ害も発生する。

土壌は黒色火山灰・壌土で通気性・保水性に富み作業はし易い。酸性土で燐酸吸収系数が高く元来の生産性は低いが，石灰・燐酸資材・堆肥施用の土づくり運動により，現在は大半改善されている。

地形は台地上で地域全体がほぼ平坦で風通しが良く，北西の風は桜島噴火の火山灰を運んで来，冬の季節風は同風向で降灰は頻繁であるが粒子が細かく直接的被害は少ない。しかしながら，キャベツなど葉菜類も洗浄しないと市場出荷出来ない場合もある。

交通アクセスは，残念ながら不便と言わざるをえない。鹿児島県は離島も多く南北 600km の広範で，人口 170 万人うち 60 万人が鹿児島市に集中し，鹿屋市人口は 10 万人，県内 3 位ではあるが鉄道はなく，かと言ってバス便が多いわけでもない。

鹿児島市内から大隅半島へは陸路もあるが，地形上海を渡るルートが最短である。新幹線利用の鹿児島中央駅から鹿屋市街地までは，垂水フェリー利用の直行バスが所要時間 2 時間で最も便利であるが 1 日 5 便のみである。直行バス以外でも，中央駅－（バス）－鴨池港－（垂水フェリー）垂水港－（バス）－鹿屋のルートがあるが，全便は接続していない。桜島フェリー利用もあるが接続便はさらに厳しくレンタカー利用に限られ，所要時間は約 2 時間である。

鹿児島空港からは鹿屋間の連絡バスが概ね 1 時間毎に 12 便あり，所要時間約 100 分である。

鹿屋市街地から試験地まではさらに車で 20 分を要す。バス便があるが運行本数は極めて少ないことから，来場の際は事前に御一報を。

### 3. 施設整備

事務所は 4.5 坪のユニットハウス（写真 -1）で，関係書類の保管，来客応対のほか一般農薬とＧＬＰ用農薬・器具類の保管場所も配置している。

農機具は扱う品目（後述）が多いこともあってトラクタ，畦立てマルチ機，中耕管理機，動力噴霧器は必需品であり，穀物乾燥用のビニールハウス（写真 -2）も植調協会のご理解で備えて頂いた。ビニールハウスは雨天でもその場で脱穀作業などができ，これまで天気予報を気にしながらビニールシート被覆や室内外への出し入れから解放され，作業効率が一段と向上した。

また，肥培管理や調査を円滑に行うための器具器材は，預かった予算を効率的に執行し年次

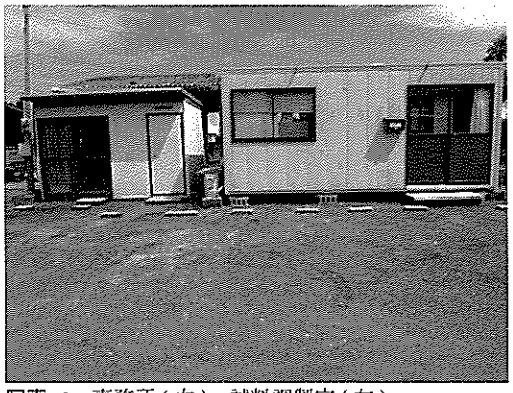


写真 -1　事務所（右），試料調製室（左）

写真 -2　穀物乾燥ハウス

をかけて順次調達に努めている。

保管は牛舎内の牛房跡に農機具・小農具類や肥料を，資材等ほかは酪農経営時の飼料庫や牛乳貯留室に分けている。

## 4. 作業員確保

畑作は品目により作期が異なることから，水稲の田植え・試験区設定のように同時に多くの労力を要することはないが，品目毎に栽培様式が異なり，加えて耕起，は種・植付け，薬剤処理のいずれも雨天日の作業は不可能で，天候に左右されることから計画どおり進まぬこともしばしば。

作業員は常時雇用するほどはなく，必要に応じて農業開発総合センター大隅支場勤務のパートさんにお願いしている。肥培管理や調査が経験豊富で助かっているが，農繁期は開発総合センター優先となり，試験地は土・日の作業もある。

## 5. 試験内容

毎年度ではないが，畑作，冬作，野菜（春夏作・秋冬作），緑地管理，作物残留性試験と多岐にわたる。主に適用性Ⅱ試験であるが，たまに生育調節剤，土壌残留性の試料採取も。

開設後の試験対象作物は，大豆，食用とうもろこし，飼料用とうもろこし，かんしょ，ばれいしょ，落花生，陸稲，そば，小麦，大麦，インゲンマメ，カボチャ，さといも，しょうが，大根，ゴボウ，キャベツ，ブロッコリー，ホウレンソウ，ネギ，らっきょうと特例にさとうきびも扱った（写真 -3 ～ 5，8 ～ 9）。

これらには必ずしも適地とは言い難い作物もあり，栽培は可能でも除草剤試験としては不適や作型が限定されるものもある。小麦は登熟間近に枯れ熟れ症が発生し収量が大きく乱れ易い。

ばれいしょは春作・秋作 2 作型が栽培可能であるが，春作（2 月植）は霜害の危険性大でマルチ栽培が前提となることから，試験は秋作（9 月植）に限定される。そばは（9 月播）雨風に

写真 -3　さとうきび作物残留性試験

写真 -4　ねぎ適用性Ⅱ試験

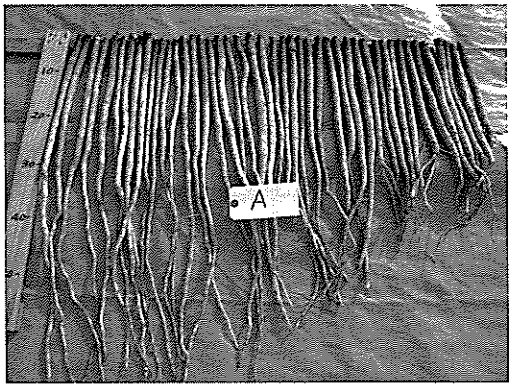



写真 -5　ゴボウ作物残留性試験

弱く台風に遭遇すると減収大で，特に発芽直後は収穫皆無も懸念される。さとうきびも霜害に弱く試験地での栽培は無理があり，沿岸部の無霜地帯で試験したが周辺にも栽培実態はなく特例である。

なお，野菜栽培経験の少ない「60の手習い」は，栽培技術もさることながら病虫害防除に悪戦苦闘しているが，近くの「かけこみ寺・農試」は心強い存在である。

写真-6 防鳥網による鳥害対策

## 6. 試験区管理

試験圃場は実面積10，15，30 aの3筆分散でいずれも前耕作者が異なる。地力，雑草発生など未把握で試験を開始したが，前作物，圃場管理により，雑草の発生草種・発生量が違った。かんしょ単作畑はイネ科・広葉雑草が適宜発生しているが，かんしょ収穫後プラウ耕畑は再試験を余儀なくされるほど発生が少ない。中規模畜産農家の飼料畑跡はメヒシバ，オヒシバ，ヒロハフーリンホオズキなど一般的雑草のほか，周辺畑ではあまり見かけないイチビやハリビユなどが見られ発生量も極めて多い。

これらに試験内容や管理度合い等を考慮して圃場選定・配置をしているが，今後雑草発生の少ない圃場への種子播種や，多発圃場の抑制を図り，いずれも試験可能な圃場へのコントロールが急務である。

試験区設定や方法は他の試験地と大差ないと思われるが，畦幅・株間など栽培方法は地域の慣行に準じている。1区面積10㎡2反復を基本とし，余地が出てもその一角は同一作物で埋める。理由は次期試験を可能な限り同一条件下に配置し，結果の判定において戸惑う要因の排除である。同様に播種後出芽までに鳩やカラスの食害を受けると薬剤の影響との区別ができないことから食害を受けそうな作物には防鳥網を被覆している（写真-6）。また，ばれいしょやしょうがの如き種いもはその大ささにより萌芽の遅速や初期生育に影響を及ぼす場合があり，苗物も大きさと苗質は可能な限り揃え，植付け深度や覆土厚にも個人差が影響しないよう配慮している。

雑草調査は1区0.5㎡を目途にしているが，不揃いの場合面積を増している。調査枠は20×30cm, 50×50cmの針金枠2種類を用意し，作式や作物の生育度で使い分けている。枠の設置は必ずしも雑草発生・除草効果が均一で無い場合もあることから自ら置き，採草から計量まで萎れ等による区間誤差ができるだけ生じないよう調査順序にも配慮している。

気象観測データは2筆が農業開発総合センターに隣接し，残る1筆も1kmほどの距離にあることからセンターの観測値を頂いている。

試験中には予期せぬことも起こる。渡り鳥の集団が葉菜を食害し，周辺の野菜畑でも防鳥網被覆の光景も少なくない。食用とうもろこしは収穫直前を見計らい狸？，穴熊？が食事に来る。網で囲っても隙間を見つけて侵入し，腹立たしいやら感心したり・・・で，常態化しないことを祈るばかりである。

写真 -7 不織布による台風対策

また，台風もやっかいである。沖縄・鹿児島は常襲地と言われるほど，直撃はなくても余波の影響を受ける。発生時から随時大きさや進路等の情報が得られ，備えへの時間的余裕があり「対策はするに限る」と思われがちであるが，高温や蒸れによる悪影響や対策時の茎葉損傷もある。対策を行うか否かも含め，タイミングと方法の判断力が必要である。(写真 -7)

## 7. 失敗談

試験実施にあたり申請書の“ねらい”に忠実に応えられるよう努めているが，反省も多い。

1) 試験圃場の実態把握の不十分

雑草の発生が予想に反して少ない，発生はあっても検定すべき特定草種（イネ科又は非イネ科）が極めて少なく，再試験もしくは作物への薬剤影響調査とは別場所で除草効果のみの参考試験を余儀なくされる場合もある。

また，地力の掌握不足から生育不良や倒伏を生じ，減収や処理間の収量が乱れて薬害か否かの判定に苦慮することもある。

2) 虫害・病害発生の見落とし

いも類の収穫調査で初めて気づく，かんしょ，ばれいしょのハリガネムシやコガネムシ幼虫の食害。土中でのことで察知は難しいが，見落としは地上でもある。野菜類定植直後やとうもろこし発芽直後にヨトウムシで欠株を生じたり，ばれいしょの疫病が一夜にして蔓延し，急きょ収穫調査を早めた事例もあり，いずれも観察不足が原因である。

極めつけは，大豆ＧＬＰ試験においてカメムシ被害で所定量の精粒を確保できず，関係者に多大の迷惑をかけたことである。正常な試料送付が求められる残留毒性試験においては，より綿密な観察と対処の重要性を痛感し猛省している。

これら再試験や再調査は労力の無駄ばかりでなく，試験としての妥当性を問われかねない問題であり，回避に努めたい。

## 8. 植調試験地と地域農業

2003 年頃までは県版の雑草防除指針策定にあたり，2 ヶ年の実証展示圃成績を経ての協議が条件であり，適用性Ⅱ試験の結果も参考にされていた。今日では掲載条件が緩和され多数の剤を載せ，一定期間後の流通量等を勘案して入れ替えていることから適用性Ⅱ試験の成績を持ち寄ることはないが，外部からの防除問い合わせには活用している。

また，鹿児島県農業環境協会防疫部会に植調試験地も賛助会員として加入（鹿児島第一，第二も同様）し，新農薬普及展示実証圃の設計・成績検討会並びに現地検討会・研修会に参加し，関係機関と連携を図っている。これが縁で農薬メーカーの販売関係者も試験地に出入りがあり，現場の情報が入手できている。

しかしながら，一般周辺の認知度はまだまだ低い。移転前は農業開発総合センターの一部と思われていたが，移転後はユニットハウスを置いたことから工事現場の事務所と間違われた。

最近では試験圃場のラベル立ち並びを見て,「何の会社か」と聞かれる。その都度丁寧に対応し,ついでに殺菌・殺虫剤も含めた農薬の安全性を説明するようにしている。

## おわりに

除草剤試験との出会いは種子島にある県農試熊毛支場（現　県農業開発総合開発センター熊毛支場）に赴任し，早期水稲とさとうきびで経験した。戸惑いながら実施した成績で臨んだ九州ブロック成績検討会では，商品名はともかく成分名も飛び交い「別物？」と思いきや同剤の話で，レベルの違いを大きく感じたことを記憶している。当時は九州農業試験場にM氏，佐賀県にK氏，大分県にK氏，宮崎県にS氏，鹿児島県にY氏ら豪華メンバーが在籍され，先輩方の言動から学ぶことが大きかった。

次の赴任地大隅支場でも，畑作物の栽培研究室で雑草防除と関わり，飼料作物を含め複数の作物で体験できたことが普及現場で大いに役立った。

時を経て退職と同時に大隅試験地が開設され，幸運にも植調協会にお世話になることになった。新規開設で不安もあったが，植調協会並びに研究所をはじめ，九州支部及び各試験地から支援・助言を頂いた。

定年退職後において経験を活かされることに感謝し，許される限り「生産現場に活かされる除草剤を・・・」念頭に励みたい。

写真 -8　食用とうもろこし適Ⅱ試験

写真 -9　ばれいしょ適Ⅱ試験

写真 -10　大麦　適Ⅱ試験

写真 -11　ブロッコリー適Ⅱ試験

# 豊かな稔りに貢献する 石原の水稲用除草剤

## SU抵抗性雑草に優れた効果を発揮

非SU系水稲用初期除草剤

**プレキーブ® フロアブル**

・湛水直播の播種前後にも使用可能！

## 長期間安定した効果を発揮

**石原 ドウジガード®**

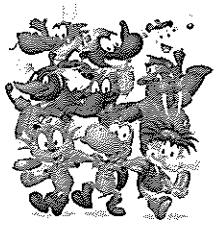
フロアブル/1キロ粒剤

・SU抵抗性雑草、難防除雑草にも優れた効果！
・クログワイの発根やランナー形成を抑制！
・田植同時処理が可能！

## 高葉齢のノビエに優れた効き目

フルセトスルフロン

フルセトスルフロン剤 ラインナップ



**スクゲチ®** 1キロ粒剤

**フルチャージ®** 1キロ粒剤・ジャンボ

**フルフォース®** 1キロ粒剤

**フルイニング®** 1キロ粒剤

**ナイスミドル®** 1キロ粒剤

そのまま散布ができる **アンカーマン® DF**

乾田直播専用 **ハードパンチ® DF**

ISK 石原産業株式会社 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目3番15号

販売 ISK 石原バイオサイエンス株式会社 〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4番14号



# 雑草・病害・害虫の写真 15,000点と解説を 無料公開

病害虫・雑草の情報基地として
インターネットで見られます。
ご利用下さい。

http://www.boujo.net/

病害虫・雑草の情報基地　検索

電子ブックで公開

## 日本植物病害大事典

農業分野で重要な植物病害を写真と解説で約 6,200 種収録した最大の図書を完全公開。(1,248 ページ)

## 日本農業害虫大事典

農作物，花卉、庭木、貯蔵植物性食品を含む、害虫 1,800 種を専門家により、写真と解説で紹介した大事典を完全公開。(1,203 ページ)

## ミニ雑草図鑑

水田・水路・湿地から畑地・果樹園・非農耕地に発生する 483 余種の雑草を幼植物から成植物まで生育段階の姿で掲載。(192 ページ)

全国農村教育協会　〒110-0016 東京都台東区台東 1-26-6　http://www.zennokyo.co.jp

# 平成２５年度 水稲作関係除草剤試験判定結果

（公財）日本植物調節剤研究協会

平成２５年度水稲作関係除草剤試験成績中央検討会は、平成２５年１２月１１日、１２日の２日間、浅草ビューホテルにおいて、適１試験成績検討会は、これに先立ち平成２５年１０月１７日に同浅草ビューホテルにて開催された。ここに、これら検討会における判定結果を報告する。

１）第一次適用性試験（適１）は、北海道地域（植調北海道試験地）、東北地域（植調古川試験地）、北陸地域（植調新潟試験地）、関東・海地域（植調研究所）、近畿・中国・四国地域（植調岡山倉敷試験地）、九州地域（植調福岡試験地）の全国６地域および砂壌土条件（植調霞ヶ浦試験地）において、２４薬剤（総点数１４４点）が試験実施された。その判定結果は、第２表のとおりである。

２）第二次適用性試験（適２）は、のべ４８４薬剤（総点数２，１９６点）であり、その内訳を第１表にまとめた。これら適２の判定結果は第３表のとおりであり、「実・継」と判定された薬剤の使用基準を後に掲載した。

第1表　平成25年度適2試験実施点数

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| A-1S 移植栽培(問題雑草一発処理) | 10 剤 | 223 点 | A-4 特殊雑草対象　内訳 | | |
| 問題雑草のみ対象とした試験（223 点中 49 点） | | | アゼガヤ | 1 剤 | 1 点 |
| A-1 移植栽培(一発処理) | 118 剤 | 997 点 | エゾノサヤヌカグサ | 6 剤 | 6 点 |
| A-2 移植栽培(体系処理:初期) | 12 剤 | 85 点 | オモダカ | 64 剤 | 188 点 |
| A-3 移植栽培(体系処理:中後期) | 26 剤 | 169 点 | キシュウスズメノヒエ | 1 剤 | 1 点 |
| A-4 移植栽培(特殊雑草対象) | のべ 236 剤 | 481 | クサネム | 1 剤 | 1 点 |
| B-1 直播栽培(移植 A-1 剤) | 58 剤 | 163 点 | クログワイ | 59 剤 | 147 点 |
| B-2 直播栽培(移植 A-2 剤) | 7 剤 | 11 点 | コウキヤガラ | 43 剤 | 73 点 |
| B-3 直播栽培(移植 A-3 剤) | 3 剤 | 10 点 | シズイ | 50 剤 | 53 点 |
| B-4 直播栽培(その他) | 1 剤 | 3 点 | ミズアオイ | 4 剤 | 4 点 |
| ＊表面播種（鉄コーティング）薬害試験として | 9 剤 | のべ 43 点 | SU 抵抗性ホタルイ | 5 剤 | 5 点 |
| C　畦畔 | 3 剤 | 8 点 | 雑草イネ | 2 剤 | 2 点 |
| E　休耕田 | 1 剤 | 3 点 | | | |

## 第2表 平成25年度 水稲関係除草剤適1試験 判定結果一覧

注)総合評価欄、中央判定欄の記号については、◎:極めて有望、○:有望、□:可能性有り、△:再検討、×:見込みなし を表す。

| No | 薬剤名 ・ 剤型 [委託者] | 有効成分及び含有率 | 実施場所別総合評価 北海道 | 古川 | 新潟 | 植調研 | 岡山倉敷 | 福岡 | 霞ヶ浦(砂) | 中央判定 [今後の検討課題] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | KPP-505ﾌﾛｱﾌﾞﾙ [科研製薬] | ﾒﾀｿﾞｽﾙﾌﾛﾝ:2.0%<br>ｸﾞｲﾑﾛﾝ:20%<br>ﾍﾟﾝﾄｷｻｿﾞﾝ:6.0% | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 2 | KUH-122AM-0.25kg粒 (KUH-122-0.25kg粒 改良製剤) [ｸﾐｱｲ化学工業] | ﾋﾟﾘﾐｽﾙﾌｧﾝ:2.0%<br>ﾌｪﾉｷｻｽﾙﾎﾝ:8.0%<br>ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:12.0% | | ○ | ○ | □ | ◎ | ○ | ○ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 3 | KUH-131-0.25kg粒 [ｸﾐｱｲ化学工業] | 既知化合物Y:12.0%<br>既知化合物Z:12.0% | □ | □ | ○ | | | | ○ | □<br>一発処理<br>[効果、薬害の確認] |
| 4 | KYH-1301ﾌﾛｱﾌﾞﾙ [協友ｱｸﾞﾘ株式会社] | ﾋﾟﾗｸﾛﾆﾙ:4.0%<br>ﾌﾟﾛﾋﾟﾘｽﾙﾌﾛﾝ:1.8%<br>ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ:18.0% (w/v) | □ | □ | ○ | ○ | ◎ | □ | ○ | □<br>一発処理<br>[効果、薬害の確認] |
| 5 | KYH-1301-1kg粒 [協友ｱｸﾞﾘ株式会社] | ﾋﾟﾗｸﾛﾆﾙ:2.0%<br>ﾌﾟﾛﾋﾟﾘｽﾙﾌﾛﾝ:0.9%<br>ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ:9.0% | □ | □ | ○ | ○ | ◎ | □ | ○ | □<br>一発処理<br>[効果、薬害の確認] |
| 6 | KYH-1302-1kg粒 [協友ｱｸﾞﾘ株式会社] | 既知A:3.0%<br>既知B:9.0%<br>既知C:0.9% | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | ○ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 7 | KYH-1303-1kg粒 [協友ｱｸﾞﾘ株式会社] | 既知A:a゛%<br>既知B:b%<br>既知C:c% | ○ | □ | ○ | □ | ○ | △ | ○ | |
| 8 | MIH-131ﾌﾛｱﾌﾞﾙ [三井化学ｱｸﾞﾛ] | ﾋﾟﾗｿﾞﾚｰﾄ:18.2%<br>ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:3.6%<br>ﾒﾀｿﾞｽﾙﾌﾛﾝ:1.1% | ○ | ○ | □ | ○ | ◎ | ○ | △ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 9 | NC-638-1kg粒 [日産化学工業] | ﾃﾌﾘﾙﾄﾘｵﾝ:2.0%<br>ﾌｪﾝﾄﾗｻﾞﾐﾄﾞ:3.0%<br>ﾒﾀｿﾞｽﾙﾌﾛﾝ:0.6% | | ○ | ○ | ○ | ○ | □ | ○ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 10 | NC-639-1kg粒 [日産化学工業] | ﾌｪﾝﾄﾗｻﾞﾐﾄﾞ:3.0%<br>ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:3.0%<br>ﾒﾀｿﾞｽﾙﾌﾛﾝ:0.6% | | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 11 | NC-640-1kg粒 [日産化学工業] | ｼﾞﾒﾀﾒﾄﾘﾝ:1.0%<br>ｸﾞｲﾑﾛﾝ:10.0%<br>ﾃﾌﾘﾙﾄﾘｵﾝ:3.0%<br>ﾒﾀｿﾞｽﾙﾌﾛﾝ:1.2% | ○ | ◎ | ○ | ◎ | □ | ○ | ○ | ○<br>体系処理(中後期)<br>[年次変動の確認] |
| 12 | NC-641-1kg粒 [日産化学工業] | ｸﾞｲﾑﾛﾝ:10.0%<br>ﾋﾟﾗｸﾛﾆﾙ:2.0%<br>ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:2.0%<br>ﾒﾀｿﾞｽﾙﾌﾛﾝ:1.2% | □ | ○ | □ | ○ | ○ | □ | ○ | □<br>体系処理(中後期)<br>[効果、薬害の確認] |
| 13 | NC-642-1kg粒 [日産化学工業] | ｼﾞﾒﾀﾒﾄﾘﾝ:0.3%<br>ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ:7.5% | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ | □<br>体系処理(初期)<br>[効果の確認] |

注)総合評価欄、中央判定欄の記号については、◎:極めて有望、○:有望、□:可能性有り、△:再検討、×:見込みなし を表す。

| No | 薬剤名 ・ 剤型<br>[委託者] | 有効成分及び含有率 | 実施場所別総合評価<br>北海道 | 古川 | 新潟 | 植調研 | 岡山倉敷 | 福岡 | 霞ヶ浦(砂) | 中央判定<br>[今後の検討課題] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 14 | NC-643ﾌﾛｱﾌﾞﾙ<br>[*日産化学工業<br>ｴｽ･ﾃﾞｨｰ･ｴｽ ﾊﾞｲｵﾃｯｸ] | ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ:15.0%<br>ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:6.0%<br>ﾍﾞﾝｿﾞﾌｪﾅｯﾌﾟ:16.0% | □ | | | | | | □ | □<br>一発処理<br>[効果、薬害の確認] |
| 15 | NC-644-1kg粒<br>[*日産化学工業<br>ｴｽ･ﾃﾞｨｰ･ｴｽ ﾊﾞｲｵﾃｯｸ] | ﾌﾞﾀｸﾛｰﾙ:10.0%<br>ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:3.0%<br>ﾍﾞﾝｿﾞﾌｪﾅｯﾌﾟ:8.0% | ○ | | | | | | □ | ○(砂壌土は□)<br>一発処理<br>[年次変動の確認,砂壌土における効果の確認] |
| 16 | NK-1301(L)-1kg粒<br>[日本化薬] | ﾌｪﾉｷｻｽﾙﾎﾝ:2%<br>ﾍﾞﾝｽﾙﾌﾛﾝﾒﾁﾙ:0.51%<br>ﾒｿﾄﾘｵﾝ:0.9% | | | ○ | □ | ○ | ○ | ◎ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 17 | OAT-0302ﾌﾛｱﾌﾞﾙ<br>[*大塚ｱｸﾞﾘﾃｸﾉ<br>ｴｽ･ﾃﾞｨｰ･ｴｽ ﾊﾞｲｵﾃｯｸ] | ﾋﾟﾗｸﾛﾆﾙ:4.0%<br>ﾍﾞﾝｿﾞﾋﾞｼｸﾛﾝ:4.0%<br>ﾍﾞﾝﾌﾞﾚｾｰﾄ:10.0% (w/v) | ○ | ○ | □ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 18 | S-9477ﾌﾛｱﾌﾞﾙ<br>[住友化学] | ﾌﾟﾛﾋﾟﾘｽﾙﾌﾛﾝ:1.8%<br>ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ:18.0%<br>ﾍﾟﾝﾄｷｻｿﾞﾝ:4.0% (w/v) | □ | □ | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 19 | S-9477-1kg粒<br>[住友化学] | ﾌﾟﾛﾋﾟﾘｽﾙﾌﾛﾝ:0.9%<br>ﾌﾞﾛﾓﾌﾞﾁﾄﾞ:9.0%<br>ﾍﾟﾝﾄｷｻｿﾞﾝ:2.0% | □ | □ | ○ | ○ | ○ | □ | ◎ | □<br>一発処理<br>[効果、薬害の確認] |
| 20 | S-9488-1kg粒<br>[住友化学] | ﾌﾟﾛﾋﾟﾘｽﾙﾌﾛﾝ:0.9%<br>ﾍﾟﾝﾄｷｻｿﾞﾝ:2.0% | △ | ○ | ○ | △ | ○ | □ | ◎ | □<br>一発処理<br>[効果の確認] |
| 21 | SB-599ﾌﾛｱﾌﾞﾙ<br>[ｴｽ･ﾃﾞｨｰ･ｴｽ ﾊﾞｲｵﾃｯｸ] | 既知化合物A:3%<br>既知化合物B:4%<br>既知化合物C:24% | ○ | | | | | | ○ | ○<br>一発処理<br>[年次変動の確認] |
| 22 | SL-0401(H)-1kg粒<br>[石原ﾊﾞｲｵｻｲｴﾝｽ] | ﾌﾙｾﾄｽﾙﾌﾛﾝ:0.33% | ○ | ○ | ○ | ○ | □ | △ | ○ | □<br>体系処理(中後期)<br>[効果、薬害の確認] |
| 23 | SL-1001ｼﾞｬﾝﾎﾞ<br>[石原ﾊﾞｲｵｻｲｴﾝｽ] | ﾋﾟﾗｸﾛﾆﾙ:4.0%<br>ﾌﾙｾﾄｽﾙﾌﾛﾝ:0.4%<br>ﾒｿﾄﾘｵﾝ:1.8% | □ | ○ | □ | □ | □ | △ | ○ | □<br>一発処理<br>[効果、薬害の確認] |
| 24 | SL-261-1kg粒<br>[石原ﾊﾞｲｵｻｲｴﾝｽ] | SL-261(新規):2.1% | □ | □ | □ | ○ | □ | □ | ◎ | □<br>混合母剤として<br>[混合化の検討] |

第3表 平成25年度 水稲関係除草剤適2試験判定結果一覧

| 区 分 | 実・継 | | 継 | |
|---|---|---|---|---|
| A-1S | ＊BCH-121-1kg粒 | ＊BCH-122ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | KYH-1301ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KYH-1301ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | ＊BCH-123ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | KYH-1301-1kg粒 | S-9477ｼﾞｬﾝﾎﾞ |
| | | | S-9477ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | S-9477-1kg粒 |
| | | | S-9488-1kg粒 | |
| A-1 | AC-014A粒 | BAH-1104-1kg粒 | KPP-505ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | KUH-121-1kg粒 |
| | ＊BAH-1118ｼﾞｬﾝﾎﾞ | BCH-031-1kg粒 | KUH-122AMｼﾞｬﾝﾎﾞ | KUH-122AM-0.25kg粒 |
| | BCH-032-1kg粒 | BCH-033-1kg粒 | KUH-123-0.25kg粒 | KUH-131-0.25kg粒 |
| | BCH-105L-1kg粒 | HOK-0801ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | KYH-1302-1kg粒 | MIH-131ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | HOK-0801(L)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | HOK-0801(L)-1kg粒 | MIH-132ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NC-638-1kg粒 |
| | HOK-1002ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HOK-1002ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | NC-639-1kg粒 | NC-643ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | HOK-1002-1kg粒 | HOK-1002(L)ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NC-644-1kg粒 | NK-1301(H)-1kg粒 |
| | HOK-1002(L)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | HOK-1002(L)-1kg粒 | NK-1301(L)-1kg粒 | OAT-0302ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | HOK-1101ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HOK-1101ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | S-9663ｼﾞｬﾝﾎﾞ | SB-599ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | HOK-1101-1kg粒 | ＊HOK-1102-1kg粒 | SL-1001ｼﾞｬﾝﾎﾞ | |
| | ＊HOK-1103-1kg粒 | ＊HOK-1202ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | ＊HOK-1203ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HSW-1301-1kg粒 | | |
| | KPP-501-1kg粒 | KPP-501(L)-1kg粒 | | |
| | ＊KPP-505ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KPP-505-1kg粒 | | |
| | KUH-041-0.25kg粒 | KUH-041-1kg粒 | | |
| | KUH-072Dｼﾞｬﾝﾎﾞ | KUH-072D-1kg粒 | | |
| | KUH-091ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KUH-091-0.25kg粒 | | |
| | KUH-101ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KUH-101-1kg粒 | | |
| | KUH-103ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KUH-103-0.25kg粒 | | |
| | KUH-111-1kg粒 | ＊KUH-122-1kg粒 | | |
| | ＊KYH-0901ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KYH-0901ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | ＊KYH-0901-1kg粒 | KYH-1001ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | KYH-1001ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | KYH-1001-1kg粒 | | |
| | MIH-101-1kg粒 | MIH-102ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | MIH-103ｼﾞｬﾝﾎﾞ | MIH-111-1kg粒 | | |
| | MIH-112(L)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | MIH-113(L)ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | ＊MIH-114-1kg粒 | ＊MIH-122ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | ＊MIH-123ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NC-621ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | NC-626ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NC-626ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | NC-629ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NC-629ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | NC-629-1kg粒 | NC-631ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | NC-631ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | NC-631顆粒水和 | | |
| | NC-631-1kg粒 | NC-632ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | NC-632ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | NC-632-1kg粒 | | |
| | NC-634-1kg粒 | ＊NC-635-1kg粒 | | |
| | NH-061ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NH-061-0.25kg粒 | | |
| | NH-061-1kg粒 | NH-1001(H)ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | NH-1001(H)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | ＊NH-1001(L)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | ＊NH-1001(L)-1kg粒 | NH-596ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | NH-596ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | NH-596-1kg粒 | | |
| | ＊OAT-0302-1kg粒 | S-9058ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | S-9421ｼﾞｬﾝﾎﾞ | S-9421ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | S-9421-1kg粒 | S-9465-1kg粒 | | |
| | ＊S-9663ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | S-9663-1kg粒 | | |

| 区　分 | 実・継 | | 継 | |
|---|---|---|---|---|
| A-1　つづき | SB-531フロアブル | SL-0701ジャンボ | | |
| | SL-1001-1kg粒 | SW-064-1kg粒 | | |
| | SYJ-222-1kg粒 | SYJ-223ジャンボ | | |
| | SYJ-223-1kg粒 | TH-601ジャンボ | | |
| | YH-652フロアブル | YH-652-1kg粒 | | |
| A-2 | BAH-1103-1kg粒 | CG-113-1kg粒 | NC-642-1kg粒 | YH-650ジャンボ |
| | HOK-0901フロアブル | HOK-0901-1kg粒 | | |
| | KH-183粒 | ＊KPP-2005ジャンボ(少量散布) | | |
| | MAT-159ジャンボ | MAT-159ジャンボ(少量散布) | | |
| | ＊NC-619EW乳 | KUH-958フロアブル | | |
| A-3 | ＊BCH-031-1kg粒 | ＊HOK-1201-1kg粒 | NC-640-1kg粒 | NC-641-1kg粒 |
| | ＊KPP-129乳 | ＊KPP-129-1kg粒 | SL-261-1kg粒 | |
| | KUH-104-1kg粒 | ＊KUH-110-1kg粒 | | |
| | MIH-104-1kg粒 | ＊NC-621ジャンボ | | |
| | NH-1101-1kg粒 | ＊S-9421-1kg粒 | | |
| | ＊SL-0401(H)-1kg粒 | | | |
| A-4アセガヤ | | | BCH-121-1kg粒 | |
| A-4エゾノサヤヌカグサ | ＊HSW-1301-1kg粒 | ＊KUH-101-1kg粒 | BCH-121-1kg粒 | OAT-0302-1kg粒 |
| | ＊NH-596フロアブル | ＊SL-1001-1kg粒 | | |
| A-4オモダカ | ＊BAH-1104-1kg粒 | ＊BAH-1118ジャンボ | BAH-1103-1kg粒 | HOK-1101ジャンボ |
| | ＊BCH-101-1kg粒 | ＊HOK-1002ジャンボ | HOK-1201-1kg粒 | KUH-103ジャンボ |
| | ＊HOK-1002フロアブル | HOK-1002-1kg粒 | KUH-122-1kg粒 | KUH-123-0.25kg粒 |
| | ＊HOK-1002(L)ジャンボ | ＊HOK-1002(L)フロアブル | KYH-0901ジャンボ | KYH-0901フロアブル |
| | HOK-1002(L)-1kg粒 | ＊HOK-1101フロアブル | KYH-0901-1kg粒 | KYH-1001ジャンボ |
| | ＊HOK-1101-1kg粒 | ＊HSW-1301-1kg粒 | MIH-111-1kg粒 | MIH-112(H)フロアブル |
| | HSW-1302フロアブル | ＊KUH-101ジャンボ | MIH-112(L)フロアブル | MIH-113(H)ジャンボ |
| | ＊KUH-101-0.25kg粒 | KUH-101-1kg粒 | MIH-113(L)ジャンボ | MIH-114-1kg粒 |
| | ＊KUH-103-0.25kg粒 | KUH-103-1kg粒 | NC-632フロアブル | OAT-0302-1kg粒 |
| | ＊KYH-1001フロアブル | ＊KYH-1001-1kg粒 | S-9465-1kg粒 | S-9663-1kg粒 |
| | MIH-102フロアブル | MIH-104-1kg粒 | SYJ-157Hジャンボ | KUH-104-0.25kg粒(全面散布) |
| | NC-626ジャンボ | NC-629ジャンボ | | |
| | NC-629フロアブル | NC-629-1kg粒 | | |
| | NC-631ジャンボ | NC-631-1kg粒 | | |
| | NC-632ジャンボ | NC-632-1kg粒 | | |
| | NH-061ジャンボ | NH-1101-1kg粒 | | |
| | NH-596フロアブル | NH-596-1kg粒 | | |
| | S-9102粒 | S-9421-1kg粒 | | |
| | SB-556フロアブル | SB-556-1kg粒 | | |
| | SL-0701ジャンボ | ＊SL-1001-1kg粒 | | |
| | ＊SYJ-223-1kg粒 | TH-547(Z)-1kg粒 | | |
| A-4キシュウスズメノヒエ | | | BCH-121-1kg粒 | |
| A-4クサネム | | | BCH-121-1kg粒 | |
| A-4クログワイ | ＊BAH-1103-1kg粒 | ＊BAH-1104-1kg粒 | HOK-1101ジャンボ | HOK-1201-1kg粒 |
| | ＊BAH-1118ジャンボ | ＊BCH-101-1kg粒 | KUH-122-1kg粒 | KYH-0901ジャンボ |
| | BCH-105L-1kg粒 | HOK-0801S-1kg粒 | KYH-0901フロアブル | KYH-0901-1kg粒 |
| | ＊HOK-1002ジャンボ | ＊HOK-1002フロアブル | KYH-1001ジャンボ | MIH-112(L)フロアブル |
| | ＊HOK-1002(L)ジャンボ | ＊HOK-1002(L)フロアブル | MIH-113(L)ジャンボ | MIH-114-1kg粒 |
| | HOK-1002(L)-1kg粒 | ＊HOK-1101フロアブル | NC-621ジャンボ | NC-632フロアブル |
| | ＊HOK-1101-1kg粒 | KPP-505-1kg粒 | NC-638-1kg粒 | NC-639-1kg粒 |

| 区　分 | 実・継 | | 継 | |
|---|---|---|---|---|
| A-4ｸﾛｸﾞﾜｲ　つづき | ＊KUH-101ｼﾞｬﾝﾎﾞ | ＊KUH-101-0.25kg粒 | OAT-0302-1kg粒 | S-9465-1kg粒 |
| | ＊KUH-103ｼﾞｬﾝﾎﾞ | ＊KUH-103-0.25kg粒 | S-9663-1kg粒 | SYJ-157Hｼﾞｬﾝﾎﾞ |
| | KUH-103-1kg粒 | ＊KYH-1001ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | KUH-104-0.25kg粒(全面散布) | |
| | ＊KYH-1001-1kg粒 | MIH-102ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | MIH-104-1kg粒 | NC-621-1kg粒 | | |
| | NC-626ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NC-629ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | NC-629ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | NC-631ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | NC-631-1kg粒 | NC-632ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | NC-632-1kg粒 | NH-061ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | NH-1101-1kg粒 | NH-596ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | NH-596-1kg粒 | S-9421-1kg粒 | | |
| | SL-0701ｼﾞｬﾝﾎﾞ | ＊SL-1001-1kg粒 | | |
| | ＊SYJ-223-1kg粒 | TH-547(Z)-1kg粒 | | |
| A-4ｺｳｷｬｶﾞﾗ | ＊BCH-101-1kg粒 | ＊KUH-101ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KUH-103ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KUH-103-0.25kg粒 |
| | ＊KUH-101-0.25kg粒 | KUH-104-1kg粒 | KUH-103-1kg粒 | KUH-122-1kg粒 |
| | ＊KYH-1001ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | ＊KYH-1001-1kg粒 | KYH-0901ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KYH-0901ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | ＊MIH-101-1kg粒 | ＊MIH-102ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | KYH-0901-1kg粒 | KYH-1001ｼﾞｬﾝﾎﾞ |
| | ＊MIH-104-1kg粒 | ＊NC-621-1kg粒 | MIH-103ｼﾞｬﾝﾎﾞ | MIH-114-1kg粒 |
| | NC-632-1kg粒 | S-9058ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | NC-621ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NC-632ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | S-9421ｼﾞｬﾝﾎﾞ | S-9421ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | NH-061ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NH-596ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | S-9421-1kg粒 | SL-0613顆粒水和 | NH-596-1kg粒 | S-9465-1kg粒 |
| | SL-0701-1kg粒 | ＊SL-1001-1kg粒 | S-9663-1kg粒 | |
| | SST-404-1kg粒 | SW-063-1kg粒 | | |
| | TH-501ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | TH-501-1kg粒 | | |
| | TH-547(Z)-1kg粒 | TH-601ｼﾞｬﾝﾎﾞ | | |
| | TH-601ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | | |
| A-4ｼﾞｽﾞｲ | ＊BCH-033-1kg粒 | ＊HOK-0801ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HOK-0802-1kg粒 | KUH-101-0.25kg粒 |
| | ＊KPP-505-1kg粒 | ＊MIH-101-1kg粒 | KUH-101-1kg粒 | KUH-122-1kg粒 |
| | ＊MIH-104-1kg粒 | NC-621-1kg粒 | KYH-0901ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | KYH-0901-1kg粒 |
| | ＊NC-629ｼﾞｬﾝﾎﾞ | ＊NC-629ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | MIH-102ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | MIH-103ｼﾞｬﾝﾎﾞ |
| | ＊NC-629-1kg粒 | ＊NC-631ｼﾞｬﾝﾎﾞ | MIH-111-1kg粒 | NC-621ｼﾞｬﾝﾎﾞ |
| | ＊NC-631-1kg粒 | ＊NC-632ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NC-632ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | NC-632-1kg粒 |
| | ＊NH-596-1kg粒 | ＊S-9058ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NH-061ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NH-061-0.25kg粒 |
| | ＊S-9421ｼﾞｬﾝﾎﾞ | S-9421-1kg粒 | NH-1001(H)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | NH-1001(H)-1kg粒 |
| | ＊SL-0701ｼﾞｬﾝﾎﾞ | TH-547(Z)-1kg粒 | NH-1101-1kg粒 | NH-596ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | BCH-052ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | HOK-0721粒 | S-9663-1kg粒 | SL-1001-1kg粒 |
| | KUH-041-0.25kg粒 | NC-612-1kg粒 | KUH-104-0.25kg粒(全面散布) | |
| | NC-626-1kg粒 | NH-061-1kg粒 | | |
| | S-9058ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | SYJ-222-1kg粒 | | |
| | TH-501ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | BAS-3510(Na)粒 | | |
| | BAS-3510(Na)(L)液 | | | |
| A-4ﾐｽﾞｱｵｲ | ＊HSW-1301-1kg粒 | ＊SL-1001-1kg粒 | BCH-121-1kg粒 | KUH-123-0.25kg粒 |
| A-4SU抵抗性ﾎﾀﾙｲ | ＊SL-1001-1kg粒 | | HOK-0801(L)ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HOK-0801(L)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | | | HOK-0801(L)-1kg粒 | KUH-123-0.25kg粒 |
| A-4雑草ｲﾈ | ＊SB-531ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | SB-531ﾌﾛｱﾌﾞﾙ(少量散布) | |

| 区　分 | 実・継 | | 継 | |
|---|---|---|---|---|
| B-1 | BAH-041-1kg粒 | BCH-031-1kg粒 | BCH-121-1kg粒 | BCH-122ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | BCH-032-1kg粒 | BCH-051ｼﾞｬﾝﾎﾞ | BCH-123ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HOK-0801S-1kg粒 |
| | BCH-051ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | BCH-052ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | HOK-1002ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HOK-1002ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | BCH-053ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | BCH-062ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HOK-1002-1kg粒 | HOK-1002(L)ｼﾞｬﾝﾎﾞ |
| | BCH-063ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HOK-0801(L)ｼﾞｬﾝﾎﾞ | HOK-1002(L)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | HOK-1002(L)-1kg粒 |
| | HOK-0801(L)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | HOK-223ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KUH-101-0.25kg粒 | KUH-122-1kg粒 |
| | KUH-021-0.25kg粒 | KUH-091-1kg粒 | KYH-1001ｼﾞｬﾝﾎﾞ | KYH-1001ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | MY-100DC(L)-1kg粒 | ＊NC-609-1kg粒 | KYH-1001-1kg粒 | MIH-111-1kg粒 |
| | ＊NC-626顆粒水和 | NC-626-1kg粒 | NH-051(H)ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NH-061ｼﾞｬﾝﾎﾞ |
| | ＊NH-061-0.25kg粒 | ＊S-9058-1kg粒 | NH-596ｼﾞｬﾝﾎﾞ | NH-596ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | S-9146-1kg粒 | ＊S-9421-1kg粒 | NH-596-1kg粒 | S-9465-1kg粒 |
| | SL-0601ｼﾞｬﾝﾎﾞ | SL-1001-1kg粒 | S-9663-1kg粒 | YH-652ﾌﾛｱﾌﾞﾙ |
| | SST-404-1kg粒 | SW-043-1kg粒 | YH-652-1kg粒 | |
| | SYJ-156-1kg粒 | ＊SYJ-222-1kg粒 | | |
| | TH-001ｼﾞｬﾝﾎﾞ | TH-547(Z)-1kg粒 | | |
| | TH-601ｼﾞｬﾝﾎﾞ | TH-601-1kg粒 | | |
| | TH-501-1kg粒 | | | |
| B-2 | KUH-983-1kg粒 | KUH-983-1kg粒(少量散布) | KUH-021-1kg粒(少量散布) | |
| | MIH-121-1kg粒 | SL-4901ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | | |
| | SL-4901ﾌﾛｱﾌﾞﾙ(少量散布) | SL-4901-1kg粒 | | |
| B-3 | ＊KUH-104-1kg粒 | | MIH-104-1kg粒 | NH-1101-1kg粒 |
| B-4 | NH-051(H)ﾌﾛｱﾌﾞﾙ (※) | SW-052ｼﾞｬﾝﾎﾞ (※) | SB-53ﾌﾛｱﾌﾞﾙ/SB-923粉 | |
| | NC-627-1kg粒 (※) | KUH-013K-0.25kg粒 (※) | | |
| | KUH-013D-0.25kg粒 (※) | SL-0701-1kg粒 (※) | | |
| | HOK-0721粒 (※) | NH-071Dﾌﾛｱﾌﾞﾙ (※) | | |
| | SW-063-1kg粒 (※) | | | |
| C畦畔 | HCW-201ﾌﾛｱﾌﾞﾙ | ＊KUH-913液 | | |
| | MAH-1201顆粒水和 | | | |
| E休耕田 | ＊AK-01液 | | | |

注)：1)本年度新規に使用基準が作成されたものは、薬剤名に「＊」を記した。

2)本年度は「実」，「継？」及び「中止」と判定された薬剤はなかった。

3)B-4区分で薬剤名の後に(※)が付いたものは、表面播種栽培(鉄ｺｰﾃｨﾝｸﾞ)における薬害評価試験。

# 平成25年度 水稲関係除草剤使用基準一覧表

## A 移植栽培

### A-1S 問題雑草一発処理

A-1S 1

BCH-121-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●3 | ●3 | | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +5～ノビエ3.5L | 1kg | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●3 | ●3 | ●3 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前 | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●3 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●4 | | ●3 | ●2 | | | | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●3 | | ●3 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●3 | | ●3 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

[A-1としての判定]
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ミズアオイは発生始期までに使用する。(北海道)

A-1S 2

BCH-122 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●3 | ●3 | | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +5～ノビエ3.5L | 500ml | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●3 | ●4 | ●4 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●2 | | ●4 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●3 | | ●3 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●3 | | ●3 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●4 | | ●4 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

[A-1としての判定]
全面散布(北海道)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ミズアオイは発生始期までに使用する。(北海道)

A-1S 3

BCH-123 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●3 | ● | ●2 | ●3 | | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | 30g×10コ | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | ●4 | ●4 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +5～ノビエ3L(砂壌土は2.5Lまで) | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●3 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●3 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●3 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

[A-1としての判定]
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
ミズアオイは発生始期までに使用する。(北海道)

## A-1　一発処理

A-1　1

AC-014A 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○1.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前 | ○前 | | +0～ノビエ1.5L | 3kg | | ○ |
| 東北 | | ○1.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○2 | | ○前※ | ○発生期 | | | タケコギ子葉 | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○1.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | | ○前 | | | | | ○ |
| 関東・東海 | | ○1.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ●1.5 | ● | ●始 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | | ●前 | | +0～ノビエ1.5L(早期は+3～) | | ● | ● |
| 九州　(菅) | 実・継 | ●1.5 | ● | ●始 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前 | | | +0～ノビエ1.5L | | | ● |

田植同時散布可能
※:オモダカ防除は、有効な後処理剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
SU抵抗性雑草は対象としない。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(東北)

A-1　2

BAH-1104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○~~1.5~~2 | ○ | ○始 | | | ○始 | | ●前～始 | ○発生始期 | ○再生前～始 | | | ~~+0+3~~～ノビエ~~1.5L~~2L | 1kg | | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○1.5 | ○ | ○始 | ○始 | ○始 | ○始 | ●前 | ●前 | ○発生期 | | | | ~~+0+3~~～ノビエ1.5L | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○~~1.5~~2 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | | ○前 | | ~~+0+3~~～ノビエ~~1.5L~~2L | | ● | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○~~1.5~~2 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○~~1.5~~2 | ○ | ○~~始~~2 | | ○~~始~~2 | ○始 | ●前 | | ○発生期 | | △前(藻類) | | | | | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○~~1.5~~2 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | | | | | | ● | ○ |

SU抵抗性雑草は対象としない。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　3

BAH-1118 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2 | ● | ●始 | | | ●始 | | ●始 | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2L | 30g×10コ | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2 | ● | ●始 | ●始 | ●2 | ●始 | ●前～始 | | ●発生期 | | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2 | ● | ●2 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | | ▲前(藻類) | | | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2 | ● | ●始 | | ●始 | ●始 | | ●始 | ●発生期 | ●再生前 | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | ●前～始 | | ●発生期 | | ▲前(藻類) | | +0～ノビエ2L(早期は+3～ノビエ1.5L) | | ● | ● |
| 九州 | 実・継 | ●2 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | | | +0～ノビエ2L | | | ● |

SU抵抗性雑草は対象としない。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　4

BCH-031-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | エゾノサヤヌカグサ:2L<br>ミズアオイ:2L<br>SU抵抗性ホタルイ:2L | +5～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | クサネム:2L<br>シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○* | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | クサネム:2L<br>雑草イネ:前<br>SU抵抗性ホタルイ:2L | +5～ノビエ3L(砂壌土は2.5Lまで) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | クサネム:2L | +5～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | +5～ノビエ3L(砂壌土は2.5Lまで) | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な後処理剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:
*:浅植え，植付け精度不良等で薬害を生じることがある。
セリは再生が早い場合は効果が劣る。(九州)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(東北,関東・東海)
オモダカ防除は有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用する。(北海道,北陸,近・中・四,九州)
クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
雑草イネ防除は有効な後処理剤との組合せで使用

A-1　5

BCH-032-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | エゾノサヤヌカグサ:2L<br>ミズアオイ:2L<br>SU抵抗性ホタルイ:2L | +5～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm | +0～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | | ○* | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○3 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始<br>雑草イネ:前 | +0～ノビエ3L(早期および砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | +0+5～ノビエ3L(早期および砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |

田植同時散布可能

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:
散布後の低温条件により強い生育抑制を受けることがある。(北海道,東北)
*:浅植え，植付け精度不良等で薬害を生じることがある。
セリは再生が早い場合は効果が劣る。(九州)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・シズイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
雑草イネ防除は有効な後処理剤との組合せで使用する。

A-1　6

BCH-033-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | エゾノサヤヌカグサ:2L<br>ミズアオイ:2L<br>SU抵抗性ホタルイ:2L | +5～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm | +0～ノビエ3L(砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始<br>雑草イネ:前～始(籾殻抽出期) | +0～ノビエ3L(早期および砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2~3 | | ○2 | ○2~3 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | +0+5～ノビエ3L(早期および砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |

田植同時散布可能

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意:
散布後の低温条件により強い生育抑制を受けることがある。(北海道,東北)
セリは再生が早い場合は効果が劣る。(九州)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
雑草イネ防除は有効な後処理剤との組合せで使用する。

A-1 7

BCH-105L-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○~~3~~2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○~~始~~2 | | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ~~2L~~2.5L | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L~~(早期はノビエ2Lまで)~~ | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 8

HOK-0801 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

水口処理可能
田植同時散布可能
※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 9

HOK-0801(L) フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前 | | | +0～ノビエ2.5L | 500ml | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○2 | ○始※ | | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |

水口処理可能
田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 浅植え，植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(九州)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 10
HOK-0801(L)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○3 | | ○始 | ○2 | ○始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 浅植え。植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(九州)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 11
HOK-1002 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2~~2~~.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ~~2L~~2.5L | 30g×10コ | | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | | ○ | ○ |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 12
HOK-1002 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ2.5L | 500ml | | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始 | ●前～始 | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | | ○ | ○ |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 13
HOK-1002-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2~~2~~.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ~~2L~~2.5L(砂壌土はノビエ2L まで) | 1kg | ● | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | | ● | ○ |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

田植同時散布可能
※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 14
HOK-1002(L) ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○~~始~~2 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0~~+5~~～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | 30g×10コ | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0~~+5~~～ノビエ2.5L | | ● | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
浅植え，植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(近・中・四,九州)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 15
HOK-1002(L) ﾌﾛｱﾌﾞﾙ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | +0~~+5~~～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | 500ml | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | +0～ノビエ2.5L | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0~~+5~~～ノビエ2.5L | | | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 浅植え，植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(九州)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 16
HOK-1002(L)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○~~始~~2 | ○始 | ●前～始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | +0~~+5~~～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | 1kg | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | +0～ノビエ2.5L | | ● | ○ |
| 近・中・四 (~~茨~~) | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | +0～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0~~+5~~～ノビエ2.5L | | | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 浅植え，植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(九州)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 17
HOK-1101 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +5～ノビエ2.5L | 30g×10コ | ● | ● |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | | | | | +5～ノビエ3L | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2~3 | | ○2~3 | ○始~3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2~3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | 30g×10コ | | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 18
HOK-1101 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | ●始 | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +5～ノビエ2L | 500ml | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●2 | ●前～始 | ●前～始 | ●発生期 | ●再生前 | | | +5～ノビエ2.5L | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | | | | | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○2~3 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2~3 | | ○3 | ○2~3 | | | ○発生期 | ●再生前～始 | ●前 | | +0~5～ノビエ3L(早期は+5～) | | | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | | | ○ |

田植同時散布確認(近・中・四(2))
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
ミズアオイには発生始期までに使用する。(北海道)
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 19
HOK-1101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +5～ノビエ2.5L | 1kg | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前 | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | | | | | | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2~3 | | ●始 | ●発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | | ● | ○ |
| 近・中・四 (~~九州~~) | 実・継 | ○3 | ○ | ○2~3 | | ○3 | ○2 | ●前～始 | | ○発生期 | ○再生前～始 | ▲前(藻類) | | +0~5～ノビエ3L(早期は+5～) | | | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | | | ○ |

田植同時散布確認(近・中・四(2))
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 20
HOK-1102-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前 | | | | | | ● |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1 21
HOK-1103-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州 (普) | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●3 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1 22
HOK-1202 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2 | ● | ●2 | ●始 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2L | 30g×10コ | | ● |
| 東北<br>北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | | | ● |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

A-1 23
HOK-1203 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | +0～ノビエ2.5L | 30g×10コ | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | | ● |
| 九州 (普) | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

A-1 24
HSW-1301-1kg 粒 (旧MIH-101(H)-1kg粒)

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2 | ○3 | | ○2 | | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | エゾノサヤヌカグサ:始<br>ミズアオイ:1L | +5～ノビエ3L | 1kg | ● | ○ |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: オモダカ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 25

KPP-501-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○1.5 | ○ | ○始 | ○始 | | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ1.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○1.5 | ○ | ○始 | ○始 | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 26

KPP-501(L)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○1.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | +0～ノビエ1.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○1.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○1.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○1.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 27

KPP-505 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ●3 | ● | ●2 | | ●3 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | 40g×10コ | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●3 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●3 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州 (菅) | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●3 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

A-1 29

KPP-505-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○3 | ○始 | ○前～始※ | | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm | +5～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0~+5～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始※ | | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | +0~+5～ノビエ3L(砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0~+5～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○3 | ○2 | ●前～始 | | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | +5～ノビエ3L | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 30
KUH-041-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 250g | ○ | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:稚草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |

湛水周縁部散布可能
※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
湛水周縁部散布では藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
浅植え，植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(九州)
~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 31
KUH-041-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | ミズオイ:1L | +0～ノビエ3L(砂壌土は+3～) | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始<br>シズイ:草丈3cm | +0～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | +0～ノビエ3L(~~砂壌土は+3～~~) | | ○※ | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | +0～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | +0～ノビエ3L(砂壌土は+3～) | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
※:浅植え，植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じる事がある。

A-1 32
KUH-072D ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 25g×10コ | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1　34
KUH-072D-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | ○前～始※ | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

※：クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意：　浅植え，植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(近畿・中国・四国，九州)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　35
KUH-091 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 25g×10コ | ● | ● |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | | | | | | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L(早期および砂壌土はノビエ2L まで) | | ● | ○ |

減水深：2cm/日以下
使用上の注意：　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1　36
KUH-091-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 250g | | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | | | | | | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

湛水周縁部散布可能
減水深：2cm/日以下
使用上の注意：　5cm程度の水深で散布する。
湛水周縁部散布では藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

A-1　37
KUH-101 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 25g×10コ | | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

減水深：2cm/日以下
使用上の注意：　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 38
KUH-101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○2 | ○3 | | ○2 | | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | エゾノサヤヌカグサ:2L | +0～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ3L(砂壌土は+3～) | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | +0～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 近・中・四 (~~茶~~) | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始※ | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ● | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
波水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(北海道,北陸)
オモダカ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。(関東・東海,近・中・四,東北,九州)
クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(関東・東海)
クログワイ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。(東北,北陸,近・中・四,九州)
コウキヤガラ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 39
KUH-103 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 25g×10コ | | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | | ○発生期 | ○再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

波水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 40
KUH-103-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 250g | | ● |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○始2 | | ○始 | ○始 | | | ●発生期 | ○再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○始2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ▲前(藻類) | | +3～ノビエ2.5L(早期はノビエ2Lまで) | | ● | ○ |
| 九州 (~~茶~~) | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○始2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | | | ○ |

湛水周縁部散布可能
波水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
湛水周縁部散布では藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
ミズアオイは発生始期までに使用する。(北海道)
浅植え、植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(北海道)
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　41
KUH-111-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ●始 | | | ○発生期 | | ●前 | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | | | | ○発生期 | | ○始 | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ●始 | | | ○発生期 | | | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | | | | | | ● | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の悪い多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1　45
KUH-122-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ3L | | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●2 | ●2 | | | | | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●3 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州　(普) | 実・継 | ●3 | ● | ●3 | | ●3 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1　48
KYH-0901 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 40g×10コ | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

A-1　49
KYH-0901 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 500ml | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | | | | | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●3 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L(早期はノビエ2Lまで) | | | ● |

田植同時散布可能
~~全面散布(北陸・関東・東海)~~
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1 50
KYH-0901-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | +0～ノビエ2.5L(砂壌土はノビエ2Lまで) | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ●前 | | +0～ノビエ2.5L | | | ● |
| 近・中・四 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1 51
KYH-1001 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | +0～ノビエ2.5L | 40g×10コ | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 (~~沖~~) | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 52
KYH-1001 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | | | | +0～ノビエ2.5L | 500ml | | ● |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 53
KYH-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | | ● |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ●始 | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　56

MIH-101・1kg 錠

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | | ○発生期 | | | | +5～ノビエ3L | 1kg | | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○3 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | | | シズイ 茎太3cm | +0～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ始 | | | ○ *,** | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | コウキヤガラ始 | +5～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ始 | +5～ノビエ3L | 1kg | ●* | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　*:散布後の低温および急激な気温の上昇により薬害を生じることがある。
**:浅植え, 植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　57

MIH-102 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○3 | ○2 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | | | | +5～ノビエ3L | 500ml | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始※ | ○前※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2~3 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | | | コウキヤガラ始 | | | ○ | ○ |

ノビエ3L処理は全面散布
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　58

MIH-103 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○始2 | ○前～始※ | ○前～始 | ○発生期 | | | | +5～ノビエ3L | 50g×10コ | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 59

MIH-111-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | ● | ● |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | | | △前(藻類) | | | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 (~~九~~) | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | | | | +0～ノビエ2.5L(砂壌土はノビエ2Lまで) | | ● | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の寒い多雨条件による除草効果が低下することがある。~~

A-1 60

MIH-112(L) フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | +0～ノビエ2.5L | 500ml | ● | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L(砂壌土はノビエ2Lまで) | | ● | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の寒い多雨条件による除草効果が低下することがある。~~

A-1 61

MIH-113(L) ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ▲前(藻類) | | +1～ノビエ2.5L | 30g×10コ | ● | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ●前 | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の寒い多雨条件による除草効果が低下することがある。~~

A-1 62

MIH-114-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 1kg | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | ● | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 九州 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●3 | | ●3 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1 63
MIH-122 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 500ml | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | | | +0～ノビエ2.5L | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●始 | | | | | | | | | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | | | +0～ノビエ2.5L(早期は+3～) | | | ● |

全面散布(東北,九州)
田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 散布後の低温および急激な気温の上昇により薬害を生じることがある。(九州)

A-1 64
MIH-123 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +1～ノビエ2.5L | 45g×10コ | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●? 5 | ● | ●? | ●? | ●? | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | ▲前(藻類) | | | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | | | | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

A-1 67
NC-621 ｿﾛｱﾌﾞﾙ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | 500ml | | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○3 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | ○前 | ○3 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 移植後の低温および急激な気温の上昇により薬害を生じることがある。(近・中・四)
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 68
NC-626 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 30g×10コ | ○ | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 69
NC-626 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 500ml | | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | | ○再生前～始 | | | | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | | ○ |
| 近・中・四 (※) | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | | ○ |
| 九州 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 70
NC-629 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○2 | ○3 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ3L | 40g×10コ | | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ3L(砂壌土はノビエ2.5Lまで) | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○始 | ○2 | ○前～始※ | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・縦 | ○3 | ○ | ○2 | | ○3 | ○3 | ●前～始 | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 71
NC-629 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○2 | ○3 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ3L | 500ml | | ○ |
| 東北 | 実・縦 | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・縦 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ●始 | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 72
NC-629-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・縦 | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○始 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ草丈3cm | +0～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始 | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ3L(砂壌土は+3～) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・縦 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | +0～ノビエ3L(砂壌土は+3～) | | ● | ○ |
| 九州 | 実・縦 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始※ | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0+3～ノビエ3L | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　73
NC-631 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ2.5L | 30g×10コ | | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ●前～始 | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　74
NC-631 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・縦 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | | | | +5～ノビエ2.5L | 500ml | ● | ● |
| 北陸 | 実・縦 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・縦 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | | ● |
| 近・中・四　(普) | 実・縦 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州　(普) | 実・縦 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1　75
NC-631 顆粒水和

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ2.5L | 80g(散布液量500ml) | | ○ |
| 東北 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0+5～ノビエ2.5L | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ2.5L | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ▲前(藻類) | | +0+5～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | +5～ノビエ2.5L | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

田植同時散布可能
顆粒のまま水口散布可能(専用袋使用)
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　76
NC-631-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ草丈3cm | +5～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○~~始~~2 | ○~~始~~2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0+5～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○~~3~~3 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ●前 | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ2.5L | | ● | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 77
NC-632 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○2 | ●前～始,草丈30cm | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈10cm～20cm | +5～ノビエ3L | 40g×10コ | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始,草丈30cm | ○始,芽じり葉3L | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○前～始,草丈30cm | ○前～始,芽じり葉3L※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始～草丈30cm | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始,草丈30cm | ○前～始,芽じり葉3L | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | コウキヤガラ:始～草丈30cm | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2 | | ○3 | ○2 | ●前～始,草丈30cm | ●前～始,芽じり葉3L | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始～草丈30cm | +5～ノビエ3L(砂壌土はノビエ2.5L止まで) | | ● | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
発生前～始のオモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 78
NC-632 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | 500ml | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | | | | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | | ○ |
| 関東・東海(暖) | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L(砂壌土はノビエ2.5L止まで) | | ● | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 79
NC-632-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○始2 | ○前～始,草丈30cm | ○前～始,芽じり葉3L止 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +5～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○前～始,草丈30cm | ○前～始,芽じり葉3L | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0~5～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始,草丈30cm | ○前～始,芽じり葉3L止 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | コウキヤガラ:始～草丈30cm | +0~5～ノビエ3L(砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始,草丈30cm | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | コウキヤガラ:始～草丈30cm | +0~5～ノビエ3L | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ●前～始,草丈30cm | ●前～始,芽じり葉3L | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始～草丈30cm | +5～ノビエ3L | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
発生前～始のオモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 80
NC-634-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | | ○ |
| 北陸 | | ○2 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | | | | +0～ノビエ2L | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | | | ● |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 81
NC-635-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ●2 | ● | ●始 | ●始 | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2L | 1kg | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2 | ● | ●始 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●1.5 | ● | ●始 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ1.5L | | | ● |
| 近・中・四 (普) | 実・継 | ●2 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2L | | | ● |
| 九州 (普) | 実・継 | ●2 | ● | ●始 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1 86
NH-061 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 25g×10コ | ● | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 87
NH-061-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 250g | ○ | ○ |
| 北陸 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 250g | | ● |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

湛水周縁部散布可能(東北,関東・東海)
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
湛水周縁部散布では藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　88
NH-061-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | | ○2 | | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | エゾノサヤスカケサ:2L | +3～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○2 | ○始 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm | +0～ノビエ3L(砂壌土は+3～) | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0+3～ノビエ3L(砂壌土は+3～) | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始<br>シズイ:草丈3cm | +0+3～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の著しい多雨条件による除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　89
NH-1001(H) ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 60g×10コ | ● | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

A-1　90
NH-1001(H) フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | エゾノサヤスカケサ:2L | +3～ノビエ2.5L | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始 | ○始 | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

水口処理可能
※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　91
NH-1001(L) フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●始 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | +3～ノビエ2.5L | 500ml | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(藻類) | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1 92

NH-1001(L)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●始 | | ●始 | ●始 | | | | ●再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 1kg | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ●前 | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | ▲前(表層剥離) | | | | | ● |
| 九州 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1 93

NH-596 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | | ○発生期 | | | | +3～ノビエ2.5L | 50g×10コ | ● | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○~~2~~2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始~~2~~ | | | ○発生期 | | | | +3～ノビエ~~2L~~2.5L | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | | | +3～ノビエ2.5L | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始~~2~~ | | | ○発生期 | | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 (幹) | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | | | | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
浅植え、植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(関東・東海)

A-1 94

NH-596 プロプリ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○前～始 | ○発生期 | | | ~~ヨゾノサキヌカグサ:2L~~ | +3～ノビエ2.5L | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始 | | ○前～始※ | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○始 | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | ○始 | ○前～始※ | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |

水口処理可能
※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。(東北,関東・東海)
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(北海道)
オモダカ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(北陸)
クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　95
NH-596-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○始 | ○発生期 | | | | +3～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始 | | ○前～始※ | ○発生期 | | | シズイ草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
湛水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(北海道)
オモダカ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。(東北,北陸,関東・東海)
クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　99
OAT-0302-1kg 粒 (旧SB-597-1kg粒)

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | | ●始 | | | ●発生期 | | | | +3～ノビエ2.5L | 1kg | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | ▲前(藻類) | | +3～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | | ▲前(藻類) | | +3～ノビエ2.5L | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | | | | | | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●2 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | | | +3～ノビエ2L | | | ● |

湛水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A 1　100
S-9058 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | ○前～始※ | ○発生期 | | | エゾノサヤヤカケ:始 ミズアオイ:1L | +5～ノビエ3L | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | | | シズイ草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○始 | ○始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

水口処理可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
湛水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　101
S-9421 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | ○前～始※ | ○発生期 | | | ｴｿﾞﾉｹﾞﾔｽｶｹﾞﾓ:2L | +5～ノビエ3L | 20g×10ｺ | ○* | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○2 | ○2 | ○3 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | | | シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○3 | ○ | ○23 | | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○始 | ○始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:
5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
*:浅植え,植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。
オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(九州)

A-1　102
S-9421 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | ○前～始 | ○発生期 | | | ｴｿﾞﾉｹﾞﾔｽｶｹﾞﾓ:2L | +5～ノビエ3L | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○2 | ○始※ | ○前～始※ | ○発生期 | | | シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2 | | ○3 | ○3 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○始※ | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

水口処理可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:
~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
浅植え,植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(北海道)
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　103
S-9421-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | ○前～始,生育期(矢じり葉3L未満) | ○発生期 | | | ｴｿﾞﾉｹﾞﾔｽｶｹﾞﾓ:2L | +5～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○3 | ○2 | ○前～始,生育期(草丈20cm以上)※ | ○前～始※ | ○発生期 | | | シズイ:草丈3cm | +0～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○始,生育期(草丈20cm以上)※ | ○始,生育期(矢じり葉3L未満) | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ3L(砂壌土は+5～) | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始,生育期(草丈20cm以上)※ | ○始,生育期(矢じり葉3L未満) | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始,生育期(草丈20cm以下) | +0～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○23 | ○3 | ○前～始,生育期(草丈20cm以上)※ | ○前～始,生育期(矢じり葉3L未満) | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始,生育期(草丈20cm以下) | +5～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始,生育期(草丈20cm以上)※ | ○前～始,生育期(矢じり葉3L未満)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始,生育期(草丈20cm以下) | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:発生前～始のオモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:
~~散布後の苦しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
浅植え,植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(北海道)
シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
発生前～始のオモダカ・クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
生育期のオモダカ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(北海道,九州)
オモダカの生育期処理は後処理剤として用いる。(北陸～近・中・四)
生育期のクログワイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(東北,関東・東海,九州)
クログワイの生育期処理は後処理剤として用いる。(北陸,近・中・四)
生育期のコウキヤガラ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(近・中・四,九州)
コウキヤガラの生育期処理は後処理剤として用いる。(関東・東海)

A-1 104
S-9465-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | ○2 | ○ | ○始 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | +0～ノビエ2L | 1kg | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 (芝) | 実・継 | ○2 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 106
S-9663 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 500ml | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | ●2 | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●3 | | ●3 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | | | | ● |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 散布後の低温および急激な気温の上昇により薬害を生じることがある。(九州)

A-1 107
S-9663-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | ● | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○* | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: *:浅植え。植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。
~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 108
SB-531 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○2 | ○ | ○始 | ○始 | | | | | ○発生期 | | | | +0～ノビエ2L | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | | ○2 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○2 | ○ | ○2 | | ○始 | | | | ○発生期 | | | | | | ● | ○ |
| 関東・東海 | | ○2 | ○ | ○2 | | ○2 | | | | ○発生期 | | | 雑草イネ前 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2 | ○ | ○2 | | ○2 | | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2 | ○ | ○2 | | ○2 | | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
雑草イネ防除は有効な後処理剤との組合せで使用する。

A-1 110
SL-0701 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | ○4 | ○ | ○3 | ○4 | ○3 | ○3 | ○草丈10cm※ | ○矢じり葉抽出前※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ草丈3cm | +7～ノビエ4L | 50g×10コ | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○4 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○草丈10cm | ○矢じり葉抽出前 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | | ○ |
| 関東・東海 | | ○4 | ○ | ○3 | | ○2 | ○3 | ○草丈10cm※ | ○矢じり葉抽出前※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○4 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○草丈10cm | ○矢じり葉抽出前 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | コウキヤガラ:始 | +5～ノビエ4L(砂壌土は+7～) | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○4 | ○ | ○4 | | ○4 | ○4 | ●草丈10cm | ●矢じり葉抽出前 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | +5～ノビエ4L(砂壌土は3Lまで) | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 112
SL-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3.5 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | エゾノサヤスゲ:2L<br>シズイ:2L<br>SL:抵抗性ホタルイ:3L | +5～ノビエ3.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○3.5 | ○ | ○3 | ○3 | ○3 | ○2 | ●始～草丈10cm | ●前～始 | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ●始～草丈10cm | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始～草丈10cm | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ●始～草丈10cm | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始～草丈10cm | +5～ノビエ3.5L(砂壌土はノビエ3Lまで) | | ○ | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
散布後の低温および急激な気温の上昇により薬害を生じることがある。(北海道)
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1 113
SW-064-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | | ○前 | ○始 | | | ○発生期 | | | | +0～ノビエ1L | 1kg | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-1 114
SYJ-222-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 埴土～壌土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ○4 | ○ | ○4 | ○3 | ○4 | ○3 | ○始～草丈10cm※ | ○始～矢じり葉1L※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈10cm | +7～ノビエ4L | 1kg | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○4 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始～草丈10cm※ | ○生育期(矢じり葉1Lまで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○4 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○始～草丈10cm※ | ○生育期(矢じり葉1Lまで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始～草丈10cm | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○4 | ○ | ○4 | | ○4 | ○4 | ○始～草丈10cm※ | ○始～矢じり葉1L※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○4 | ○ | ○4 | | ○4 | ○4 | ○始～草丈10cm※ | ○始～矢じり葉1L※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始～草丈10cm | | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
散布後の低温および急激な気温の上昇により薬害を生じることがある。(近・中・四,九州)
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(東北～近・中・四)
クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(九州)

A-1 115
SYJ-223 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 埴土～壌土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2 | ○3 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ3L | 40g×10コ | ● | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~

A-1 116
SYJ-223-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 埴土～壌土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○3 | ○ | ○2 | ○3 | | ○2 | | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○3 | ●始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○始 | | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ● | ○ |
| 九州 | | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　117
TH-601 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 20g×10コ | ● | ○ |
| 東北 | | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:茎丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1　118
YH-652 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○?5 | ○ | ○? | ○? | | ○? | | ○始※ | ○発生期 | | | SU抵抗性ホタルイ:2L コウキヤガラ:始 | +0~5～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | | | SU抵抗性ホタルイ:2L | +0~5～ノビエ2.5L | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | | | SU抵抗性ホタルイ:2L | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前※ | ○始※ | ○発生期 | | | | +0~5～ノビエ2.5L(早期は+5～) | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | | ○前 | | +5～ノビエ2.5L | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
~~田植前に生育したミズガヤツリには効果がない。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

A-1　119
YH-652-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○始※ | ○発生期 | | | コウキヤガラ:始 | +0~5～ノビエ2.5L(砂壌土は+5～) | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○始 | ○始2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | | | SU抵抗性ホタルイ:2L | +0~5～ノビエ2.5L | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | | | SU抵抗性コナギ:2L SU抵抗性ホタルイ:2L | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | | | | +0~5～ノビエ2.5L(早期は+5～) | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | | | | +5～ノビエ2.5L | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
~~田植前に生育したミズガヤツリには効果がない。~~
オモダカ・クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-2 体系処理(初期)

A-2 1

BAH-1103-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○~~1~~,1.5 | ○ | ○始 | ○始 | | ○始 | | | | | | | +0～ノビエ~~1~~,1.5L | 1kg | | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○~~1~~,1.5 | ○ | ○始 | ○始 | ○始 | ○前 | ●前 | | | | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○~~1~~,1.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○~~1~~,1.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○前 | | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○~~1~~,1.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | ●前 | | ○前 | | | | +0～ノビエ~~1~~,1.5L(早期はノビエ1Lまで) | | ● | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○~~1~~,1.5 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | | | | | | | ● | ○ |

田植同時散布可能
SU抵抗性雑草は対象としない。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-2 2

CG-113-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○1 | ○ | ○始 | ○始 | | | | | | | | | 植代後～-7,+0～+5(ノビエ1L) | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○1 | ○ | ○始 | ○始 | ○始 | | | | | | | | | | | ○ |
| 北陸 | | ○1 | ○ | ○始 | ○始 | ○始 | | | | | | | | | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | 植代後～-7,+0～ノビエ1L(砂壌土は+0～ノビエ1Lまで) | | ● | ○ |
| 近・中・四 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | 植代後～-7,+0～+5(ノビエ1L) | | | ○ |
| 九州 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | 植代後～-7,+0～+3(ノビエ1L) | | ○* | ○ |

田植同時散布可能
*: 九州の砂壌土は普通期を除く
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-2 3

HOK-0901 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | +0～ノビエ1L | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | 植代後～-7,+0～ノビエ1L | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○1 | ○ | ○前 | | | | | | | | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | | | | ○ |
| 九州 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | 植代後～-7,+0～ノビエ1L(砂壌土は+0～) | | ○ | ○ |

水口処理可能
田植同時散布可能
一発処理剤型除草剤の前処理剤として使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 深水条件では薬害を生じることがある。

A-2　4
HOK-0901-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | +0～ノビエ1L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | 植代後～-7,+0～ノビエ1L | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○1 | ○ | ○前 | | | | | | | | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | | | | ○ |
| 九州 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | 植代後～-7,+0～ノビエ1L(砂壌土は+0～) | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
一発処理剤型除草剤の前処理剤として使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　　深水条件では薬害を生じることがある。

A-2　5
KH-183 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○1.5 | ○ | ○始 | ○始 | | | | | | | ○始 | | +3～ノビエ1.5L | 3kg | ○ | ○ |
| 東北 | | ○1.5 | ○ | ○始 | ○前 | | | | | | | ○始 | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○1.5 | ○ | ○始 | ○前 | | | | | | | ○始 | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○1.5 | ○ | ○始 | | | | | | | | ○始 | | +0～ノビエ1.5L(早期および砂壌土は+3～) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○1.5 | ○ | ○始 | | | | | | | | ○始 | | +3～ノビエ1.5L | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○1.5 | ○ | ○始 | | | | | | | | ○始 | | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-2　6
KPP-2005 ジャンボ(少量散布)

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ●始 | ● | ●始 | | ●前 | | | | | | | | 植代後～-7,+0～ノビエ始 | 50g×5コ | ● | ● |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

一発処理型除草剤の前処理剤として少量散布(50g×5個/10a)が可能。(東北)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-2 7

MAT-159 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | ○始 | | | | | | | | | +0-4～ノビエ1L(砂壌土は+1～) | 50g×10コ | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | ○始 | ○萌始 | | ○前※ | | | | | | 植代後～-7,+4+0～ノビエ1L | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○前 | | ○前 | | | | | | 植代後～-7,+1～ノビエ1L | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | | ○前※ | | | | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | | ○前 | | | | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | | | | | | | | | | ○ | ○ |

水口処理可能 (水口処理は入水時間が1時間を超える水田で使用する)
※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-2 8

MAT-159 ｼﾞｬﾝﾎﾞ(少量散布)

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | +1～ノビエ1L | 50g×5コ | | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○萌1 | ○ | ○萌始 | | ●始 | | | | | | | | 植代後～-7,+1～ノビエ1L | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | | | | | | | | | | | ○ |
| 関東・東海 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |

一発処理型除草剤の前処理剤として少量散布(50g×5個/10a)が可能。(北海道～北陸)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

A-2 9

NC-619EW 乳 (旧NC-619 EW)

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ●1.5 | ● | ●始 | ●始 | | | | | | | ●前 | | +1～ノビエ1.5L | 500ml | | ● |
| 東北 | 実・継 | ●1.5 | ● | ●始 | ●始 | ●始 | | | | | | | | 植代後～-7,+1～ノビエ1.5L | | ● | ● |
| 北陸 | 実・継 | ●1.5 | ● | ●始 | | ●始 | | | | | | | | 植代後～-7,+1～ノビエ1.5L(砂壌土は+1～) | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・継 | ●1.5 | ● | ●始 | | ●始 | | | | | | | | 植代後～-7,+1～ノビエ1.5L | | | ● |
| 近・中・四 (普) | 実・継 | ●1.5 | ● | ●始 | | ●始 | | | | | | | | | | | ● |
| 九州 (普) | 実・継 | ●1.5 | ● | ●始 | | ●始 | | | | | | ▲前(藻類) | | +1～ノビエ1.5L | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:

A-2　12
KUH-958 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○1 | ○ | ○始 | | | | | | | | | | 植代後～-7,+0～ノビエ1L | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | ○始 | ○前 | | ○前※ | | | | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | | ○前※ | | | | | | 植代後～-7,+0～ノビエ1L(*:砂壌土は移植前処理を除く) | | ○* | ○ |
| 関東・東海 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | | ○前※ | | | | | | +0～ノビエ1L | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | | ○前※ | | | | | | 植代後～-7,+0～ノビエ1L(早期は移植前処理を除く) | | ○ | ○ |
| 九州 | | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | | ○前※ | | | | | | | | ○ | ○ |

水口処理可能
田植同時散布可能
※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　深水条件では薬害を生じることがある。
クログワイ防除は有効な剤との組み合わせで使用する。

## A-3　体系処理(中・後期)

A-3　1
BCH-031-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | 対象草種および薬効,土壌条件,注意事項は殺使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | +15～+35(ノビエ3Lまで, 砂壌土は2.5Lまで) | 1kg | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3　2
HOK-1201-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ●4 | ● | ●3 | ●4 | ●3 | ●3 | | | ●発生期 | | | | +15～+35(ノビエ4Lまで) | 1kg | | ● |
| 北陸 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海（普） | 実・継 | ●4 | ● | ●4 | | ●4 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生期 | | | +15～+35(ノビエ4Lまで) | 1kg | | ● |
| 近・中・四 | 実・継 | ●3.5 | ● | ●4 | | ●4 | ●3 | | | ●発生期 | ●再生期 | | | +15～+35(ノビエ3.5Lまで) | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●4 | ● | ●4 | | ●4 | ●4 | | | ●発生期 | ●再生期 | | | +15～+35(イネ5L以降,ノビエ4Lまで) | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3 3

KPP-129 乳

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・縦 | ●6 | | | | | | | | | | | | +14～+40(ノビエ6Lまで) | 200ml(散布水量100L) | | ● |
| 東北 | 実・縦 | ●6 | | | | | | | | | | | | | | | ● |
| 北陸 | 縦 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | 実・縦 | ●6 | | | | | | | | | | | | +14～+40(ノビエ6Lまで) | 200ml(散布水量100L) | | ● |
| 近・中・四 (普) | 実・縦 | ●6 | | | | | | | | | | | | | | | ● |
| 九州 | 実・縦 | ●6 | | | | | | | | | | | | +14～+40(ノビエ6Lまで,早期はノビエ5Lまで) | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3 4

KPP-129-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・縦 | ●4 | | | | | | | | | | | | +14～+40(イネ5L以降,ノビエ4Lまで) | 1kg | | ● |
| 東北 | 実・縦 | ●5 | | | | | | | | | | | | +14～+40(ノビエ5Lまで,砂壌土はノビエ4Lまで) | | ● | ● |
| 北陸 | 実・縦 | ●4 | | | | | | | | | | | | +14～+40(ノビエ4Lまで) | | ● | ● |
| 関東・東海 | 実・縦 | ●5 | | | | | | | | | | | | +14～+40(イネ4L以降,ノビエ5Lまで) | | ● | ● |
| 近・中・四 | 実・縦 | ●5 | | | | | | | | | | | | | | ● | ● |
| 九州 (普) | 実・縦 | ●5 | | | | | | | | | | | | +14～+40(ノビエ5Lまで) | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3 5

KUH-104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | ○生育期(矢じり葉3Lまで) | | | | | +20～+40(イネ5L以降) | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | | | | | | | | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢じり葉3Lまで)※ | | | | ﾉｼﾞｴ:生育期(草丈30cm以下)<br>ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:生育期(草丈30cm以下) | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | | | | | | | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢じり葉3Lまで) | | | | | +25～+45(イネ5L以降) | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | | | | | | | | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢じり葉3Lまで) | | | | ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:生育期(草丈30cm以下) | +20～+50(イネ5L以降) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・縦 | | | | | | | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢じり葉3Lまで) | | | | ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:生育期(草丈30cm以下) | +20～+40(イネ5L以降) | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・縦 | | | | | | | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢じり葉3Lまで)※ | | | | ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:生育期(草丈30cm以下) | | | ○* | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年使用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。
クログワイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
~~*:早期を除く。~~

A-3 6
KUH-110-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | | ● | ●3 | ●2 | ●4 | ●3 | | | ●発生期 | | | | +20～+30 | 1kg | | ● |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3 7
MIH-104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○4 | ○ | ○4 | ○4 | | ○3 | | ○生育期(矢じり葉3Lまで) | ○生育期 | ○生育期 | | | ~~+14+20~~～ノビエ4L(幼穂形成期まで,砂壌土は+20～ノビエ3.5L) | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | 実・継 | ○4 | ○ | ○4 | ○3 | ○4 | ○3 | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢じり葉1Lまで) | ○発生期 | ○再生前～始 | | シスイ生育期(草丈30cm以下) | +14～ノビエ4L(幼穂形成期まで,~~砂壌土は+20～~~) | | ○ | ○ |
| 北陸 | 実・継 | ○4 | ○ | ○4 | | ○~~4~~1 | ○~~3~~2 | ○生育期(矢じり葉3Lまで) | ○生育期(矢じり葉3Lまで) | ○発生期 | | | | ~~+14+20~~～ノビエ4L(砂壌土は+20以降,幼穂形成期まで) | | ● | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○4 | ○ | ○3 | | ○4 | ○4 | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢じり葉3Lまで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ生育期(草丈30cm以下) | +14～ノビエ4L(幼穂形成期まで) | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○4 | ○ | ○4 | | ○4 | ○4 | ○生育期(草丈30cm以下) | ○生育期(矢じり葉3Lまで) | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ生育期(草丈30cm以下) | | | ○ | ○ |
| 九州 | 実・継 | ○3.5 | ○ | ○4 | | ○4 | ○4 | ●生育期(草丈30cm以下) | ●生育期(矢じり葉3Lまで) | ○発生期 | ○再生期 | | コウキヤガラ生育期(草丈30cm以下) | +20～ノビエ3.5L(幼穂形成期まで) | | | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3 8
NC-621 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | +15～+30(ノビエ3Lまで) | 40g×10コ | | |
| 北陸 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3 11
NH-1101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ○4 | ○ | ○3 | ○4 | ○3 | ○2 | ○生育期(草丈20cm以下)※ | ○生育期(草丈20cm以下)※ | ○発生期 | | | | +15～+35(ノビエ4Lまで) | 1kg | ○ | ○ |
| 北陸 | | ○4 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○生育期(草丈20cm以下) | ○生育期(草丈30cm以下) | | | | | | | | ○ |
| 関東・東海 | 実・継 | ○4 | ○ | ○3 | | ○34 | ○3 | | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○発生期 | | | | | | ● | ○ |
| 近・中・四 | 実・継 | ○4 | ○ | ○4 | | ○4 | ○3 | ○生育期(草丈20cm以下) | ○生育期(草丈30cm以下) | ○発生期 | | | | | | ● | ○ |
| 九州 | | ○4 | ○ | ○4 | | ○4 | ○5 | ●生育期(草丈20cm以下) | ●生育期(草丈30cm以下) | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。
オモダカ・クログワイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

A 3 12
S-9421-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | +20～+40(ノビエ3Lまで) | 1kg | | |
| 東北 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | 実・継 | 対象草種および葉齢,土壌条件,注意事項は親使用基準(A-1区分)の内容に準ずる。 | | | | | | | | | | | | | | | |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

A-3 13
SL-0401(H)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | 実・継 | ●5 | ●(マツバイのみ) | | ●4 | | ●4 | | | ●発生期 | | | | +14～+40(ノビエ5Lまで) | 1kg | ● | ● |
| 北陸 | 継 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ●5 | | | | | ●4 | | | ●発生期 | | | | +14～+40(ノビエ5Lまで) | 1kg | | ● |
| 近・中・四 (香) | 実・継 | ●4 | ●(マツバイのみ) | | | | | | | ●発生期 | | | | +14～+40(ノビエ4Lまで) | | | ● |
| 九州 | 実・継 | ●4 | | | | | ●4 | | | ●発生期 | | | | | | | ● |

減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

## A-4 特殊雑草対象(エゾノサヤヌカグサ)

A-4 エゾノサヤヌカグサ 2

HSW-1301-1kg 粒 (旧MH-101(H)-1kg粒)

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: エゾノサヤヌカグサ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 始 | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: | | | | |

A-4 エゾノサヤヌカグサ 3

KUH-101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: エゾノサヤヌカグサ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 2L | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: | | | | |

A-4 エゾノサヤヌカグサ 4

NH-596 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: エゾノサヤヌカグサ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 2L | 500ml |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: | | | | |

A-4 エゾノサヤヌカグサ 6

SL-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: エゾノサヤヌカグサ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 2L | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: | | | | |

## A-4 特殊雑草対象(オモダカ)

A-4 オモダカ 2

BAH-1104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 前～始 | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 前 | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |
| 使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | | |

A-4 オモダカ 3

BAH-1118 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 始 | | 30g×10コ |
| 東北 | 継 | | | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |
| 使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | | |

A-4 オモダカ 4
BCH-101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |
| 使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する. | | | | | |

A-4 オモダカ 8
HOK-1002 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上・ | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 始 | | 30g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |
| 使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する. | | | | | |

A-4 オモダカ 9
HOK-1002 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 前～始 | | 500ml |
| 東北 | 継 | | | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |
| 使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する. | | | | | |

A-4 オモダカ 10
HOK-1002-1kg 錠

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○ | 始 | | 1kg |
| 東北 | 継 | | | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |
| 使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | | |

A-4 オモダカ 11
HOK-1002(L) ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 30g×10コ |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |
| 使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | | |

A-4 オモダカ 12
HOK-1002(L) フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |
| 使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | | |

A-4 オモダカ　13
HOK-1002(L)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | ○ | 始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 継 | | | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意:　オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ　15
HOK-1101 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 始 | | 500ml |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ　16
HOK-1101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 継 | | | | 1kg |
| 東北 | 継 | | | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ　18
HSW-1301-1kg 粒 (旧MIH-101(H)-1kg粒)

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 前～始 | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　オモダカ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ　19
HSW-1302 フロアブル (旧MIH-102(H)フロアブル)

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○ | 前～始 | | 500ml |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　オモダカ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ　20
KUH-101 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 25g×10ヵ |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 21
KUH-101-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 始 | | 250g |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 22
KUH-101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○ | 前～始 | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。(関東・東海,近・中・四,東北,九州)
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(北海道,北陸)

A-4 オモダカ 24
KUH-103-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 250g |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | | | | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 25
KUH-103-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 前～始 | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 始 | ※ | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 32
KYH-1001 プロアプル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 33
KYH-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 34
MHI-102 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 35
MHI-104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○ | 生育期(矢じり葉3Lまで) | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 生育期(矢じり葉1Lまで) | | |
| 北陸 | | ○ | 生育期(矢じり葉3Lまで) | | |
| 関東・東海 | | ○ | 生育期(矢じり葉3Lまで) | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 生育期(矢じり葉3Lまで) | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 生育期(矢じり葉3Lまで) | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 42
NC-626 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○ | 前～始 | | 30g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 43
NC-629 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 40g×10コ |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 44
NC-629 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | ○ | 始 | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | | |

使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 45
NC-629-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 46
NC-631 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○ | 始 | | 30g×10コ |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 48
NC-631-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | (○) | (前～始) | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 49
NC-632 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 40g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | ○ | ~~始～矢じり葉3L~~<br>始,矢じり葉3L | | |
| 関東・東海 | | ○ | ~~前～矢じり葉3L~~<br>前～始,矢じり葉3L | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | ~~前～矢じり葉3L~~<br>前～始,矢じり葉3L | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始,矢じり葉3L | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: 発生前～始のオモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。~~(東北,北陸,関東・東海,近・中・四)~~

A-4 オモダカ 51
NC-632-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | ~~前～矢じり葉3L~~<br>前～始,矢じり葉3L | ※ | |
| 北陸 | | ○ | ~~前～矢じり葉3L~~<br>前～始,矢じり葉3L | | |
| 関東・東海 | | ○ | ~~前～矢じり葉3L~~<br>前～始,矢じり葉3L | ※ | |
| 近・中・四 | 実・継 | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始,矢じり葉3L | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: 発生前～始のオモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。~~(東北,北陸,関東・東海,近・中・四)~~

A-4 オモダカ 52
NH-061 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 25g×10コ |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ　53
NH-1101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 発生盛期～矢じり葉抽出期<br>生育期(草丈20cm以下) | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 発生盛期～矢じり葉抽出期<br>生育期(草丈30cm以下) | | |
| 関東・東海 | | ○ | 発生盛期～矢じり葉抽出期<br>生育期(草丈30cm以下) | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 発生盛期～矢じり葉抽出期<br>生育期(草丈30cm以下) | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 生育期(草丈30cm以下) | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意:　オモダカ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ　54
NH-596 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○ | 前～始 | | 500ml |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | 継 | | | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意:　オモダカ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。(東北,関東・東海)
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(北海道)
オモダカ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(北陸)

A-4 オモダカ　55
NH-596-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○ | 始 | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意:　オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(北海道)
オモダカ防除は有効な前処理または後処理剤との組み合わせで使用する。(東北,北陸,関東・東海)

A-4 オモダカ　57
S-9102 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 3kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | | ○ | 始 | ※ | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意:　オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ　58
S-9421-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○ | 前～始,生育期(矢じり葉2L まで) | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | 実・継 | ○ | 始,生育期(矢じり葉2L まで) | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ○ | 始,生育期(矢じり葉2L まで) | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ○ | 前～始,生育期(矢じり葉2L まで) | | |
| 九州 | 実・継 | ○ | 前～始,生育期(矢じり葉2L まで) | ※(前～始のみ) | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意:　発生前～始のオモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
生育期のオモダカ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(北海道,九州)
オモダカの生育期処理は後処理剤として用いる。(北陸～近・中・四)

A-4 オモダカ 61
SB-556 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○ | 前～始 | | 500ml |
| 東北 | | ○ | 始 | ※ | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

※:オモダカ防除は、有効な後処理剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 62
SB-556-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | ○ | 前～始 | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

※:オモダカ防除は、有効な後処理剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 63
SL-0701 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 50g×10コ |
| 東北 | | ○ | 生育期(矢じり葉抽出前) | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 生育期(矢じり葉抽出前) | | |
| 関東・東海 | | ○ | 生育期(矢じり葉抽出前) | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 生育期(矢じり葉抽出前) | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 矢じり葉抽出前 | | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 64
SL-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 前～始 | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 66
SYJ-223-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 前～始 | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

使用上の注意: オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 オモダカ 67
TH-547(Z)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: オモダカ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ○ | 始,生育期(矢じり葉2L まで) | ※(始のみ) | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ○ | 始 | ※ | |
| 北陸 | 実・継 | ○ | 始,生育期(矢じり葉2L まで) | ※(始のみ) | |
| 関東・東海 | 実・継 | ○ | 始,生育期(矢じり葉2L まで) | ※(始のみ) | |
| 近・中・四 | 実・継 | ○ | 始,生育期(矢じり葉2L まで) | ※(始のみ) | |
| 九州 | 実・継 | ○ | 前～始,生育期(矢じり葉2L まで) | ※(前～始のみ) | |

※:オモダカ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: 発生前～始のオモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
生育期のオモダカ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(北海道,九州)
オモダカの生育期処理は後処理剤として用いる。(北陸～近・中・四)

## A-4　特殊雑草対象(クログワイ)

A-4 クログワイ　1

BAH-1103-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 前 | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ　2

BAH-1104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ　3

BAH-1118 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 30g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ　5

BCH-101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ　6

BCH-105L-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

使用上の注意:　クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ　7

HOK-0801S-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | | ○ | 始 | ※ | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

使用上の注意:　クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 10
HOK-1002 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 30g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 11
HOK-1002 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 12
HOK-1002(L) ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 30g×10コ |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 13
HOK-1002(L) フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 14
HOK-1002(L)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | | ○ | 始 | ※ | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 16
HOK-1101 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 17
HOK-1101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 19
KPP-505-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 20
KUH-101 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 25g×10コ |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 21
KUH-101-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 250g |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 22
KUH-103 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 25g×10コ |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 23
KUH-103-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 250g |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 24

KUH-103-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 30

KYH-1001 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 31

KYH-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 32

MIH-102 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 33

MIH-104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | | |
| 関東・東海 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 生育期(草丈30cm以下) | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 40

NC-621-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ○ | 始,草丈10cm～30cm | ※(始のみ) | |
| 北陸 | 実・継 | ○ | 始,草丈10cm～30cm | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ○ | 始,草丈30cm | ※(始のみ) | |
| 近・中・四 | 実・継 | ○ | 始,草丈10cm～30cm | | |
| 九州 | 実・継 | ○ | 始,草丈10cm～30cm | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: 発生始のクログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(北陸,近・中・四,九州)

A-4 クログワイ 41
NC-626 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 30g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | | ○ | 前～始 | ※ | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 42
NC-629 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 40g×10コ |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 43
NC 609 マロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 44
NC-631 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 30g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 46
NC-631-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 47
NC-632 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 40g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 前～始,草丈30cm | | |
| 北陸 | | ○ | ~~前～草丈30cm~~<br>前～始,草丈30cm | | |
| 関東・東海 | | ○ | ~~前～草丈30cm~~<br>前～始,草丈30cm | | |
| 近・中・四 | | ○ | ~~前～草丈30cm~~<br>前～始,草丈30cm | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始,草丈30cm | | |

使用上の注意: 発生前～始のクログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する.(北陸,関東・東海,近・中・四)

A-4 クログワイ 49
NC-632-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | ~~前～草丈30cm~~<br>前～始,草丈30cm | | |
| 北陸 | | ○ | ~~前～草丈30cm~~<br>前～始,草丈30cm | | |
| 関東・東海 | | ○ | ~~前～草丈30cm~~<br>前～始,草丈30cm | | |
| 近・中・四 | | ○ | ~~前～草丈30cm~~<br>前～始,草丈30cm | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始,草丈30cm | | |

使用上の注意: 発生前～始のクログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。~~(東北,北陸,関東・東海,近・中・四)~~

A-4 クログワイ 52
NH-061 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 25g×10コ |
| 東北 | | ○ | 前～始 | ※ | |
| 北陸 | 継 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | | ○ | 前～始 | | |
| 九州 | | | | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 53
NH-1101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 生育期(草丈20cm以下) | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 生育期(草丈20cm以下) | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | | ○ | 生育期(草丈20cm以下) | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 生育期(草丈20cm以下) | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意: クログワイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 54
NH-596 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 500ml |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ 55
NH-596-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | | | | | |
| 北陸 | | ○ | 前～始 | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | | |
| 近・中・四 | 継 | | | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意: クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ　57
S-9421-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ○ | 前～始,生育期(草丈20cm以下) | ※(前～始のみ) | |
| 北陸 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | ※(始のみ) | |
| 関東・東海 | 実・継 | ○ | 前～始,生育期(草丈20cm以下) | ※(前～始のみ) | |
| 近・中・四 | 実・継 | ○ | 前～始,生育期(草丈20cm以下) | ※(前～始のみ) | |
| 九州 | 実・継 | ○ | 前～始,生育期(草丈20cm以下) | ※(前～始のみ) | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意:　発生前～始のクログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
生育期のクログワイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(東北,関東・東海,九州)
クログワイの生育期処理は後処理剤として用いる。(北陸,近・中・四)

A-4 クログワイ　60
SL-0701 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 50g×10コ |
| 東北 | | ○ | 草丈10cm | ※ | |
| 北陸 | | ○ | 草丈10cm | | |
| 関東・東海 | | ○ | 草丈10cm | ※ | |
| 近・中・四 | | ○ | 草丈10cm | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 草丈10cm | | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意:　クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ　61
SL-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 始～草丈10cm | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 始～草丈10cm | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始～草丈10cm | | |
| 九州 | | | | | |

使用上の注意:　クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ　63
SYJ-223-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 北陸 | 実・継 | ● | 始 | | |
| 関東・東海 | 継 | | | | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 前～始 | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 前～始 | | |

使用上の注意:　クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 クログワイ　64
TH-547(Z)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草:　クログワイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 連年施用による効果向上 | 使用量　/10a |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | ※(始のみ) | |
| 北陸 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | ※(始のみ) | |
| 関東・東海 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | ※(始のみ) | |
| 近・中・四 | 実・継 | ○ | 前～始,生育期(草丈20cm以下) | ※(前～始のみ) | |
| 九州 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | ※(始のみ) | |

※:クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
使用上の注意:　発生前～始のクログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
生育期のクログワイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(東北,九州)
クログワイの生育期処理は後処理剤として用いる。(北陸～近・中・四)

## A-4 特殊雑草対象(コウキヤガラ)

A-4 コウキヤガラ 1
BCH-101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 4
KUH-101 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 25g×10コ |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | 継 | | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 5
KUH-101-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 250g |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 9
KUH-104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 近・中・四 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 九州 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 使用上の注意: | | | | |

A-4 コウキヤガラ 15
KYH-1001 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | |
| 近・中・四 | 継 | | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 16
KYH-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | |
| 近・中・四 | 継 | | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 17
MIH-101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始 | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 18
MIH-102 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始 | |
| 近・中・四 | 継 | | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 20
MIH-104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 継 | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 九州 | 実・継 | ● | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 23
NC-621-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 継 | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 草丈10cm～30cm | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 草丈10cm～30cm | |
| 九州 | 実・継 | ● | 草丈10cm～30cm | |
| 使用上の注意: | | | | |

A-4 コウキヤガラ 26
NC-632-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 継 | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始～草丈30cm | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始～草丈30cm | |
| 九州 | | ○ | 始～草丈30cm | |
| 使用上の注意: | | | | |

A-4 コウキヤガラ 35
S-9058 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始 | |
| 九州 | | ○ | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 37
S-9421 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 20g×10コ |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始 | |
| 九州 | | ○ | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(九州) | | | | |

A-4 コウキヤガラ 38
S-9421 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始 | |
| 九州 | | ○ | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 39
S-9421-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | |
| 近・中・四 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | |
| 九州 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | |
| 使用上の注意: 発生始のコウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。<br>生育期のコウキヤガラ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(近・中・四,九州)<br>コウキヤガラの生育期処理は後処理剤として用いる。(関東・東海) | | | | |

A-4 コウキヤガラ 42
SL-0613 顆粒水和

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1000g(散布液量100L) |
| 東北 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 九州 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(東北,関東・東海,九州) | | | | |

A-4 コウキヤガラ 44
SL-0701-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 始 | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | |
| 近・中・四 | | ○ | 始 | |
| 九州 | | ○ | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 45
SL-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 始～草丈10cm | |
| 近・中・四 | 継 | | | |
| 九州 | 実・継 | ● | 始～草丈10cm | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 コウキヤガラ 46
SST-401-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 始 | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始 | |
| 九州 | | ○ | 始 | |
| 使用上の注意: | コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | |

A-4 コウキヤガラ 47
SW-063-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | 実・継 | ○ | 生育期(草丈15cm以下) | |
| 使用上の注意: | コウキヤガラ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。 | | | |

A-4 コウキヤガラ 48
TH-501 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | ○ | 始 | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始 | |
| 九州 | | ○ | 始 | |
| 使用上の注意: | コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | |

A-4 コウキヤガラ 49
TH-501-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 始 | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | |
| 近・中・四 | | ○ | 始 | |
| 九州 | | ○ | 始 | |
| 使用上の注意: | コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | |

A-4 コウキヤガラ 50
TH-547(Z)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 始 | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | |
| 近・中・四 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | |
| 九州 | 実・継 | ○ | 始,生育期(草丈20cm以下) | |
| 使用上の注意: | 発生始のコウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。<br>生育期のコウキヤガラ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。 | | | |

A-4 コウキヤガラ 51
TH-601 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 20g×10コ |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始 | |
| 九州 | | ○ | 始 | |
| 使用上の注意: | コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | |

A-4 コウキヤガラ 52
TH-601 プロアプル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: コウキヤガラ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | ○ | 始 | |
| 近・中・四 | 実・継 | ● | 始 | |
| 九州 | | ○ | 始 | |
| 使用上の注意: コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

## A-4 特殊雑草対象(シズイ)

A-4 シズイ 1
BCH-033-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 3
HOK-0801 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 50g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 5
KPP-505-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 13
MIH-101-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 16
MIH-104-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 20
NC-621-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ○ | 草丈3cm,草丈10cm～20cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: 草丈3cmまでのシズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 21
NC-629 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 40g×10² |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 22
NC-629 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 23
NC-629-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 24
NC-631 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 30g×10² |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 25
NC-631-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 26
NC-632 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 40g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈10cm～20cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: | | | | |

A-4 シズイ 35
NH-596-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 36
S-9058 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 40g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 37
S-9121 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 20g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 38
S-9121-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ○ | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 40
SL-0701 ジャンボ

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 50g×10コ |
| 東北 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。 | | | | |

A-4 シズイ 42
TH-547(Z)-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | 実・継 | ○ | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ 43
BCH-052 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | ○ | 始 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ 44
HOK-0721 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 3kg |
| 東北 | | ○ | 生育期(草丈20cm以下) | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ 45
KUH-011-0.25kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 250g |
| 東北 | | ○ | 始 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ 47
NC-612-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 生育期(草丈30cm以下) | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 生育期(草丈10cm以下) | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(関東・東海)

A-4 シズイ 48
NC-626-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ 49
NH-061-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ 50
S-9058 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | ○ | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ 51
SYJ-222-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 1kg |
| 東北 | | ○ | 草丈10cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 継 | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ 52
TH-501 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | ○ | 草丈3cm | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 草丈3cm | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |

使用上の注意: シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-4 シズイ 53
BAS-3510(Na) 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 寒冷地のみ | 実・継 | ○ | 草丈10～30cmまで | 3～4kg |

使用上の注意: 前処理との組み合わせで使用する。
落水もしくは浅水で使用する。
処理後の湛水は48～72時間経過後に行う。
処理後2日以内に降雨が予想される場合は使用をさしひかえる。

A-4 シズイ 54
BAS-3510(Na)(L) 液

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: シズイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 寒冷地のみ | 実・継 | ○ | 草丈10～30cm以下 | 500～700ml |

使用上の注意: 前処理との組み合わせで使用する。
落水もしくは浅水で使用する。
処理後の湛水は48～72時間経過後に行う。
散布は水稲になるべくかからないようにする。
処理後2日以内に降雨が予想される場合は使用をさしひかえる。

## A-4 特殊雑草対象(ミズアオイ)

A-4 ミズアオイ 2

HSW-1301-1kg 粒 (旧MH-101(D)-1kg粒)

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: ミズアオイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 始 | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: | | | | |

A-4 ミズアオイ 4

SL-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: ミズアオイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 2L | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: | | | | |

## A-4 特殊雑草対象(SU抵抗性ホタルイ)

A-4 SU抵抗性ホタルイ 5

SL-1001-1kg 粒

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: SU抵抗性ホタルイ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 実・継 | ● | 3L | 1kg |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | | | | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: | | | | |

## A-4 特殊雑草対象(雑草イネ)

A-4 雑草イネ 1

SB-531 フロアブル

| 地域名 | 地域判定 | 対象雑草: 雑草イネ | 処理時期(対象雑草の生育時期) | 使用量 /10a |
|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | 500ml |
| 東北 | | | | |
| 北陸 | | | | |
| 関東・東海 | 実・継 | ● | 前 | |
| 近・中・四 | | | | |
| 九州 | | | | |
| 使用上の注意: 雑草イネ防除は有効な後処理剤との組合せで使用する。 | | | | |

# B 直播栽培

## B-1 直播（移植A-1剤）

B-1 1

BAH-041-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～関東・東海近・中・四 | 実・継 | ○1.5 | ○ | ○始 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | | | | ~~イネ1L入水5日後(イネ3L以降)~~～ノビエ1.5L | 1kg | | ○ |

~~乾田直播~~
湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意： イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 2

BCH-031-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L | 1kg | | ○ |

湛水条件で使用する。
土中直播で使用する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意： イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 3

BCH-032-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | | | | | イネ1L～ノビエ2.5L | 1kg | | ○ |

~~湛水直播~~
湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意： イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 4

BCH-051 ジャンボ

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ●2 | ●2 | | | | | | | 入水5日後(イネ3L以降)～ノビエ2.5L | 30g×10コ | | ○ |

乾田直播
湛水条件で使用する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意： 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

B-1 5

BCH-051 フロアブル

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2 | | | | | | | | | | 入水5日後(イネ3L以降)～ノビエ3L | 500ml | | ○ |

乾田直播
湛水条件で使用する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意：

B-1 6
BCH-052 プロアプル

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | クリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ○始3 | ○2 | | | ●発生期 | | | | ~~イネ1L入水5日後(イネ3L以降)~~～ノビエ3L | 500ml | | ○ |

~~乾田直播~~
湛水条件で使用する。
上中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 7
BCH-053 プロアプル

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | クリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | ○3 | ○ | ○3 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | | | | ~~イネ1L入水5日後(イネ3L以降)~~～ノビエ3L | 500ml | | ○ |

~~乾田直播~~
湛水条件で使用する。
上中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 8
BCH-062 ジャンボ

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | クリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | ~~イネ1L入水5日後(イネ3L以降)~~～ノビエ2.5L | 40g×10コ | | ○ |

~~乾田直播~~
湛水条件で使用する。
上中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 9
BCH-063 ジャンボ

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | クリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～~~関東・東海~~近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ●2 | | ●始 | | | | | | | | ~~イネ1L入水5日後(イネ3L以降)~~～ノビエ2.5L | 50g×10コ | | ○ |

~~乾田直播~~
湛水条件で使用する。
上中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 13
HOK-0801(L) ジャンボ

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | クリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～~~近・中・四~~九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ●2 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | ~~イネ1L入水5日後(イネ3L以降)~~～ノビエ2.5L | 50g×10コ | | ○ |

~~乾田直播~~
湛水条件で使用する。
上中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 14
HOK-0801(L) フロアブル

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始2 | ○始2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L | 500ml | ○ | ○ |

湛水条件で使用する。
土中直播で使用する。
~~*：砂壌土は乾田直播のみ。~~
減水深：2cm/日以下
使用上の注意： イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 22
HOK-223 ジャンボ

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～九州 | 実・継 | ○~~2~~2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ~~2L~~2.5L(砂壌土はイネ1.5L～) | 50g×10コ | ● | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意： イネの根が露出する条件では薬害を生じる。
5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

B-1 23
KUH-021-0.25kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道～近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2 | ○2 | ○始2 | ○始2 | | | ○発生期 | | | | イネ出芽揃～ノビエ3L(砂壌土はイネ6L～) | 250g | ● | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深：2cm/日以下
使用上の注意： イネの根が露出する条件では薬害を生じる。
5cm程度の水深で散布する。
湛水周縁部散布では藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

B-1 24
KUH-091-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道～近・中・四 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ出芽揃～ノビエ3L | 1kg | ● | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意： イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 31
MY-100DC(L)-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～近・中・四 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L | 1kg | | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意： イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1　32
NC-609-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道～近・中・四 | 実・継 | ●3 | ● | ●2 | | ●3 | ●2 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ3L(砂壌土はイネ4.5L～) | 1kg | ● | ● |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1　33
NC-626 顆粒水和

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全域 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L(砂壌土はイネ4.5L～) | 80g(散布液量500ml) | ● | ● |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1　34
NC-626-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ~~東北～九州~~ 全域 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ●始 | ●始 | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | ~~イネ1L,入水5日後(イネ3L以降)~~～ノビエ2.5L | 1kg | | ○ |

~~乾田直播~~
湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1　37
NH-061-0.25kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北,北陸 | 実・継 | ●2.5 | ● | ●2 | | ●前 | | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L(砂壌土はイネ4.5L～) | 250g | ●* | ● |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
*:砂壌土は乾田直播のみ
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　イネの根が露出する条件では薬害を生じる。
5cm程度の水深で散布する。
湛水周縁部散布では藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

B-1　41
S-9058-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | ●3 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | | | | | イネ1L～ノビエ3L | 1kg | | ● |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 42
S-9146-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全域 | 実・縦 | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |

播種同時散布可能
湛水もしくはごく浅水状態，乾田直播は入水後に使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深：2cm/日以下
使用上の注意：

B-1 43
S-9121-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・縦 | ●3 | ● | ●2 | | ●2 | ●始 | | | ●発生期 | | | | イネ1L～ノビエ3L | 1kg | | ● |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意：　イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 46
SL-0601 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・縦 | ○4 | ○ | ○2 | | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ4L | 50g×10コ | | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
SU抵抗性ホタルイは対象としない。
減水深：2cm/日以下
使用上の注意：　イネの根が露出する条件では薬害を生じる。
5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。

B-1 47
SL-1001-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全域 | 実・縦 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○始2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ3L(砂壌土はイネ5L以降) | 1kg | ○ | ○ |

湛水条件で使用する。
~~土中播種で使用する。~~土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
~~*:砂壌土は乾田直播のみ。~~
減水深：2cm/日以下
使用上の注意：　イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 48
SST-401-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全域 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始2 | ○始2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ出芽始～ノビエ2.5L(~~砂壌土はイネ出芽揃以降~~，表面播種はイネ1L以降) | 1kg | ○ | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深：2cm/日以下
使用上の注意：　イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 49
SW-043-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全域 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | | | | | イネ1L～ノビエ2.5L~~(砂壌土はノビエ2L以下)~~ | 1kg | ○ | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 51
SYJ-156-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道,東北 | 実・継 | ○3 | ○ | ○2 | | | | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ3L | 1kg | | ○ |

~~湛水直播~~
湛水条件で使用する。
土中直播で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 52
SYJ-222-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | ●4 | ● | ●3 | | ●2 | | | | ●発生期 | ●再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ4L(表面播種はイネ2L以降) | 1kg | | ● |

湛水条件で使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 53
TH-001 ジャンボ

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全域 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L | 10g×10口 | ● | ○ |

湛水条件で使用する。
土中直播で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。
5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、薬害や効果不足が生じることがある。

B-1 54
TH-547(Z)-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全域 | 実・継 | ○3 | ○ | ○23 | | ○23 | ○23 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ3L(砂壌土はイネ1.5L以降) | 1kg | ● | ○ |

~~湛水直播~~
湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 55
TH-601 ジャンボ

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ~~北海道～近・中・四~~ 全域 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L | 20g×10コ | ○ | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。
5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと、薬害や効果不足が生じることがある。

B-1 56
TH-601-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全域 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ出芽始～ノビエ2.5L(砂壌土および表面播種はイネ1L以降) | 1kg | ● | ○ |

湛水条件で使用する。
~~土中播種で使用する。~~土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-1 59
TH-501-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ~~北海道～九州~~ 全域 | 実・縦 | ○3 | ○ | ○2 | | ○始2 | ○始2 | | | ○発生期 | ●再生前～始 | | | イネ出芽始～ノビエ3L(砂壌土はイネ1L以降,表面播種はイネ2L以降) | 1kg | ○ | ○ |

湛水条件で使用する。
~~土中播種で使用する。~~土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

## B-2 直播(移植A-2剤)

B-2 1
KUH-983-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道～北陸 | 実・縦 | ○前 | | | | | | | | | | | | +0～イネ出芽前 | 1kg | | ○ |
| 全域 | | ○4 | | | | | | | | | | | | イネ3L～ノビエ4L | | ○ | ○ |

湛水条件で使用する(イネ出芽前処理では落水またはごく浅水状態で使用可能)。
播種同時散布可能
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-2 3
KUH-983-1kg 粒(少量散布)

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道～北陸 | 実・縦 | ○前 | | | | | | | | | | | | +0 | 0.5kg | ● | ○ |

湛水直播
落水またはごく浅水状態で使用する。
播種同時散布可能
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 後処理剤との組み合わせで使用する。

B-2　4
MH-121-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | | | ○始 | | | | | | | +0～ノビエ1L | 1kg | ● | ○ |

湛水直播
湛水条件で使用する。
播種同時散布可能(落水またはごく浅水で散布した場合は速やかに湛水する)
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　後処理剤との組み合わせで使用する。

B-2　5
SL-4901 フロアブル

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～近・中・四九州 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | | | | 代かき後～-7,+0～ノビエ1L | 500ml | ○ | ○ |

播種同時散布可能(落水またはごく浅水で散布した場合は散布後速やかに湛水する)
湛水直播
湛水条件で使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　後処理剤との組み合わせで使用する。

B-2　6
SL-4901 フロアブル(少量散布)

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～近・中・四 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | ○前 | | | ○発生期 | | | | 代かき後～-7,+0～ノビエ1L(砂壌土は+0～) | 300ml | ● | ○ |

播種同時散布可能(落水またはごく浅水で散布した場合は散布後速やかに湛水する)
湛水直播
湛水条件で使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　後処理剤との組み合わせで使用する。

B-2　7
SL-4901-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～近・中・四 | 実・継 | ○1 | ○ | ○始 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | | | | 代かき後～-7,+0～ノビエ1L | 1kg | | ○ |

湛水直播
湛水条件で使用する。
播種同時散布可能(落水またはごく浅水で散布した場合は速やかに湛水する)
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　後処理剤との組み合わせで使用する。

## B-3 直播(移植A-3剤)

B-3　1
KUH-104-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道～近・中・四 | 実・継 | | | | | | | ●生育期(草丈30cm以下) | ●生育期(矢じり葉3Lまで) | | | | | +25～+60(イネ5L以降) | 1kg | | ● |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　前処理剤との組み合わせで使用する。

## B-4 その他［直播水稲既登録剤の表面播種栽培(鉄コーティング)における薬害評価試験］

B-4 (1)

NH-051(H)フロアブル

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道～東北 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L | 500ml | | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-4 (2)

SW-052 ジャンボ

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全域 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | | | ○発生期 | | | | イネ1L～ノビエ2.5L(砂壌土はイネ6L以降) | 50g×10コ | ○* | ○ |

湛水条件で使用する。
~~土中直播で使用する。~~土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
~~*:砂壌土は発芽直播のみ。~~
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-4 (3)

NC-627-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |

湛水条件で使用する。
~~土中播種で使用する。~~土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-4 (4)

KUH-013K-0.25kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道、東北 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ2.5L | 250g | ○ | ○ |

湛水直播
湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-4 (5)

KUH-013D-0.25kg 粒

| 地域名 | 判定 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～九州 | 実・縦 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | イネ1L～ノビエ2.5L | 250g | ○ | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。(表面播種は砂壌土を除く)
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-4 (6)
SL-0701-1kg 粒

| 地域名 | 判定 | ﾉﾋﾞｴ | 一年生広葉・ﾏﾂﾊﾞｲ | ﾎﾀﾙｲ | ﾍﾗｵﾓﾀﾞｶ | ﾐｽﾞｶﾞﾔﾂﾘ | ｳﾘｶﾜ | ｸﾛｸﾞﾜｲ | ｵﾓﾀﾞｶ | ﾋﾙﾑｼﾛ | ｾﾘ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | ○4 | ○ | ○3 | | ○2 | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ1L～ノビエ4L | 1kg | | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-4 (7)
HOK-0721 粒

| 地域名 | 判定 | ﾉﾋﾞｴ | 一年生広葉・ﾏﾂﾊﾞｲ | ﾎﾀﾙｲ | ﾍﾗｵﾓﾀﾞｶ | ﾐｽﾞｶﾞﾔﾂﾘ | ｳﾘｶﾜ | ｸﾛｸﾞﾜｲ | ｵﾓﾀﾞｶ | ﾋﾙﾑｼﾛ | ｾﾘ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～近・中・四 | 実・継 | ○4 | ○ | ○4 | | ○3 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ4L以降，ノビエ4Lまで | 3kg | ○ | ○ |

土中播種で使用する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。
落水もしくは浅水で散布し，2日間以上入水しない。
降雨などにより散布後2日間以上落水もしくは浅水状態が維持されないと効果が低下することがある。

B-4 (8)
NH-071Dﾌﾛｱﾌﾞﾙ

| 地域名 | 判定 | ﾉﾋﾞｴ | 一年生広葉・ﾏﾂﾊﾞｲ | ﾎﾀﾙｲ | ﾍﾗｵﾓﾀﾞｶ | ﾐｽﾞｶﾞﾔﾂﾘ | ｳﾘｶﾜ | ｸﾛｸﾞﾜｲ | ｵﾓﾀﾞｶ | ﾋﾙﾑｼﾛ | ｾﾘ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北陸～九州 | 実・継 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ出芽揃～ノビエ2.5L | 500ml | | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: イネの根が露出する条件では薬害を生じる。

B-4 (9)
SW-063-1kg粒

| 地域名 | 判定 | ﾉﾋﾞｴ | 一年生広葉・ﾏﾂﾊﾞｲ | ﾎﾀﾙｲ | ﾍﾗｵﾓﾀﾞｶ | ﾐｽﾞｶﾞﾔﾂﾘ | ｳﾘｶﾜ | ｸﾛｸﾞﾜｲ | ｵﾓﾀﾞｶ | ﾋﾙﾑｼﾛ | ｾﾘ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | ○5 | ○ | ○4 | | ○3 | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | イネ5L以降，ノビエ5Lまで | 1kg | | ○ |

湛水条件で使用する。
土中播種および表面播種(鉄コーティング)で確認。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: 前処理剤との組み合わせで使用する。

## C 畦畔雑草

C 1

HCW-201 フロアブル (旧DCMUフロアブル)

| 地域名 | 判定 | 対象雑草 | 処理時期 | 使用量(散布液量) /10a | 適用土壌 |
|---|---|---|---|---|---|
| 東北～~~近・中・四~~九州 | 実・継 | 一年生雑草 | 発生前～生育初期(草丈20cm以下,九州は草丈10cm以下) | 200～250ml(散布液量100L) | 全土壌 |
| 使用上の注意: | ~~刈面散布は避ける。~~<br>~~流入、飛散等による水稲への薬害に注意する。~~<br>生育初期は展着剤を加用する。(九州) | | | | |

C 2

KUH-913 液

| 地域名 | 判定 | 対象雑草 | 処理時期 | 使用量(散布液量) /10a | 適用土壌 |
|---|---|---|---|---|---|
| 東北～近・中・四 | 実・継 | イボクサ | 生育初期または刈取後再生期(草丈10cm以下) | 300～500ml(散布液量50～100L) | 全土壌 |
| 使用上の注意: | | | | | |

C 3

MAH-1201 顆粒水和

| 地域名 | 判定 | 対象雑草 | 処理時期 | 使用量(散布液量) /10a | 適用土壌 |
|---|---|---|---|---|---|
| 東北～九州 | 実・継 | 一年生雑草 | 発生前～揃(草丈10cm以下) | 150～300g(散布液量70～100L) | 全土壌 |
| 使用上の注意: | 雑草発生揃期は展着剤を加用する。 | | | | |

## E 休耕田

E 1

AK-01 液

| 地域名 | 判定 | 対象雑草 | 処理時期 | 使用量(散布液量) /10a | 適用土壌 |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道～近・中・四 | 実・継 | 雑草全般(スギナを除く) | 生育期(草丈30cm以下) | 一年生雑草:250～500ml<br>多年生雑草:500～1000ml<br>(散布液量50～100L,50Lは専用ノズルを使用) | 全土壌 |
| 使用上の注意: | | | | | |

# 使用基準の更新

以下の剤について、使用基準を策定した。

1. 過去の使用基準を元に現行の様式による使用基準を策定。
2. 過去の使用基準に特殊雑草対象の本年度判定結果を加え、使用基準を策定。

## A　移植栽培

### A-1　一発処理

A-1

BCH-101-1kg 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○3 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | ○3 | ○ | ○3 | ○2 | ○3 | ○始 | ●前～始 | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ●始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四　(暖) | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
浅植え，植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(東北)
コナギ多発田では早めに使用する。
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1

HOK-0801ジャンボ

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 50g×10コ | ○ | ○ |
| 東北 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 近・中・四 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 九州 | | | | | | | | | | | | | | | | |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1

KUH-101-0.25kg 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +3～ノビエ2.5L | 250g | ○ | ○ |
| 東北 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | | | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

湛水周縁部散布可能
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　5cm程度の水深で散布する。
湛水周縁部散布では藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
~~散布後の苛しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1

KUH-103-1kg 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○前～始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●始 | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ●前～始 | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ●前～始 | ●前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
浅植え, 植付け精度不良等で根が露出すると薬害を生じることがある。(関東・東海)
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-3

NC-612-1kg 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○3.5 | ○ | ○4 | ○3 | | ○4 | | ○生育期(矢尻葉3Lまで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | | +15～+35(ノビエ3.5Lまで) | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | ○3.5 | ○ | ○3 | ○3 | ○3 | ○2 | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3Lまで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:草丈30cm<br>ｼﾝｽﾞｲ:生育期(草丈30cm以下) | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3Lまで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3Lまで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | ｲﾎﾞｸｻ:生育期(茎長20cm以下)<br>SU抵抗性ﾖﾅｷﾞ:3L<br>SU抵抗性ﾖﾀﾛｲ:2L<br>ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:草丈30cm<br>ｸｻﾈﾑ:草丈20cm<br>ｼﾝｽﾞｲ:生育期(草丈30cm以下) | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3Lまで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | ｸｻﾈﾑ:草丈20cm<br>ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:草丈30cm | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○3.5 | ○ | ○4 | | ○4 | ○4 | ○生育期(草丈30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3Lまで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | ｺｳｷﾔｶﾞﾗ:草丈30cm | | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネ4L未満では、薬害を生じることがある(関東・東海)
前処理剤との組み合わせで使用する。
シズイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(関東・東海)

A-1

NC-626-1kg 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○2 | | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +0～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | ｼﾝｽﾞｲ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○始※ | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | ｼﾝｽﾞｲ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: ~~散布後著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1
S-9058 ｼﾞｬﾝﾎﾞ

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | ○前～始※ | ○発生期 | | | ｴｿﾞﾉｻｷﾞｽｶｹﾞﾓ:2L<br>ﾐｽﾞｱｵｲ:1L | +5～ノビエ3L | 40g×10コ | ○ | ○ |
| 東北 | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | | | シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | ｺｳｷｬｶﾞﾗ:始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | ｺｳｷｬｶﾞﾗ:始 | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○前～始※ | ○前～始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | ｺｳｷｬｶﾞﾗ:始 | | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　5cm程度の水深で散布する。
散布時に藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。
散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1
S-9102 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北陸 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関東・東海 | ○2 | ○ | ○2 | | ○始 | ○始 | ○始 | ●始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | ｺｳｷｬｶﾞﾗ:始 | +0～ノビエ2L | 3kg | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○2 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○前～始 | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | ｺｳｷｬｶﾞﾗ:始 | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○2 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | △前(藻類) | ｺｳｷｬｶﾞﾗ:始 | | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。
オモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
コウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。(近・中・四,九州)

A-1
SL-0701-1kg 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○4 | ○ | ○3 | ○3 | | ○3 | | | ○発生期 | ○再生前～始 | | | +7～ノビエ4L | 1kg | | ○ |
| 東北 | ○4 | ○ | ○4 | ○4 | ○2 | ○3 | | ○矢じり葉抽出前※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm<br>コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○4 | ○ | ○4 | | ○2 | ○3 | ○草丈10cm | ○矢じり葉抽出前※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○4 | ○ | ○4 | | ○2 | ○3 | ○草丈10cm※ | ○矢じり葉抽出前※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | ｺｳｷｬｶﾞﾗ:始 | +7～ノビエ4L | 1kg | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○4 | ○ | ○4 | | ○2 | ○3 | ○草丈10cm | ○矢じり葉抽出前※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | ｺｳｷｬｶﾞﾗ:始 | +5～ノビエ4L(砂壌土は+7～) | | ○ | ○ |
| 九州 | ○4 | ○ | ○4 | | ○3 | ○3 | ○草丈10cm※ | ○矢じり葉抽出前※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | ｺｳｷｬｶﾞﾗ:始 | +5～ノビエ4L(砂壌土は+7～) | 1kg | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　移植後の低温および急激な気温の上昇により薬害を生じることがある。(北陸)
散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。
田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1
SST-404-1kg粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | SU抵抗性ホタルイ:2L<br>ミズアオイ:2L | +0～ノビエ2.5L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | ○2 | ○始 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始<br>シズイ:草丈3cm<br>SU抵抗性ホタルイ:2L | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始<br>SU抵抗性コナギ:2L<br>SU抵抗性ホタルイ:2L | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: ~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1
TH-501 フロアブル

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | エゾノサヤヌカグサ:2L<br>ミズアオイ:1L | +5～ノビエ3L | 500ml | ○* | ○ |
| 東北 | ○3 | ○ | ○2 | ○3 | ○3 | ○始 | ○前～始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始<br>シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○* | ○ |
| 関東・東海 | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○前～始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始<br>シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

水口処理可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: *:浅植え, 植付け精度不良等で薬害を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1
TH-501-1kg 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | ミズアオイ:1L<br>エゾノサヤヌカグサ:2L | +5～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○3 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm<br>コウキヤガラ:始 | +0～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○* | ○ |
| 関東・東海 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始※ | ○前～始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | +5～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 九州 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○始※ | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意: *:浅植え, 植付け精度不良等で薬害を生じることがある。
~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

A-1
TH-547(Z)-1kg 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | | ○2 | | ○ 始,生育期(矢じり葉期まで)中 | ○発生期 | ○再生前～始 | | エゾノサヤヌカグサ:2L | +5～ノビエ3L | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | ○3 | ○ | ○3 | ○3 | ○3 | ○始 | ○始,生育期(草丈20cm以下) | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始<br>シズイ:草丈3cm | +0～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○3 | ○ | ○2 | | ○3 | ○始 | ○始,生育期(草丈20cm以下) | ○ 始,生育期(矢じり葉期まで)中 | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○3 | ○ | ○3 | | ○3 | ○2 | ○始,生育期(草丈20cm以下) | ○ 始,生育期(矢じり葉期まで)中 | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始,生育期(草丈20cm以下) | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○3 | ○ | ○3 | | ○2 | ○2 | ○前～始,生育期(草丈20cm以下) | ○ 始,生育期(矢じり葉期まで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始,生育期(草丈20cm以下) | +5～ノビエ3L | | ○ | ○ |
| 九州 | ○3 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始,生育期(草丈20cm以下) | ○ 前～始,生育期(矢じり葉期まで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始,生育期(草丈20cm以下) | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
※:発生前～始のオモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
~~田植前に生育したミズガヤツリには効果が劣る。~~
シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
発生前～始のオモダカ・クログワイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
発生始のコウキヤガラ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。
生育期のオモダカ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(北海道,九州)
生育期のクログワイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(東北,九州)
生育期のコウキヤガラ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
オモダカ・クログワイの生育期処理は後処理剤として用いる。(北陸～近・中・四)

A-1
TH-601 フロアブル

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○2 | | ○始 | | ○始 | ○発生期 | ○再生前～始 | | ミズアオイ:1L<br>エゾノサヤヌカグサ:2L | +0～ノビエ2.5L | 500ml | ○ | ○ |
| 東北 | ○2.5 | ○ | ○2 | ○始 | ○2 | ○始 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○始 | ○始 | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始※ | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | コウキヤガラ:始<br>シズイ:草丈3cm | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始 | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○2.5 | ○ | ○2 | | ○2 | ○2 | ○始 | ○始※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○前 | コウキヤガラ:始 | | | ○ | ○ |

田植同時散布可能
水口処理可能
※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。
減水深: 2cm/日以下
使用上の注意:　~~散布後の著しい多雨条件により除草効果が低下することがある。~~
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイ防除は有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

## A-3 体系処理(中後期)

A-3

NC-612・1kg 粒

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | ○3.5 | ○ | ○4 | ○3 | | ○4 | | ○生育期(矢尻葉3L まで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | | +15～+35(ノビエ 3.5Lまで) | 1kg | ○ | ○ |
| 東北 | ○3.5 | ○ | ○3 | ○3 | ○3 | ○2 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3L まで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | コウキヤガラ:草丈30cm<br>シズイ:生育期(草丈30cm以下) | | | ○ | ○ |
| 北陸 | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3L まで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3L まで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | イボクサ:生育期(茎長20cm以下)<br>SU抵抗性コナギ:3L<br>SU抵抗性ホタルイ:2L<br>コウキヤガラ:草丈30cm<br>クサネム:草丈20cm<br>シズイ:生育期(草丈30cm以下) | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○3.5 | ○ | ○3 | | ○3 | ○3 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3L まで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | クサネム:草丈20cm<br>コウキヤガラ:草丈30cm | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○3.5 | ○ | ○4 | | ○4 | ○4 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○生育期(矢尻葉3L まで)※ | ○発生期 | ○再生前～始 | ○始 | コウキヤガラ:草丈30cm | | | ○ | ○ |

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: イネ4L未満では、薬害を生じることがある(関東・東海)
前処理剤との組み合わせで使用する。
シズイ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。(関東・東海)

A-3

SL-0613 顆粒水和

| 地域名 | ノビエ | 一年生広葉・マツバイ | ホタルイ | ヘラオモダカ | ミズガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | オモダカ | ヒルムシロ | セリ | 藻類・表層剥離 | | 処理時期 | 使用量/10a | 砂壌土 | 壌土～埴土 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 | ○5 | ○ | ○花茎抽出始 | ○4 | ○5 | ○4 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○*(草丈 30cm以下)※ | ○生育期 | ○生育期 | | コウキヤガラ:草丈30cm以下<br>シズイ:草丈30cm以下 | +14～+10(イネ4L以降,ノビエ5Lまで) | 1000g(散布液量 100L) | ○ | ○ |
| 北陸 | ○5 | ○ | ○4 | | ○4 | ○4 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○*(草丈 20cm以下)※ | ○生育期 | ○再生前～始 | | | | | ○ | ○ |
| 関東・東海 | ○5 | ○ | ○5 | | ○5 | ○5 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○*(草丈 30cm以下)※ | ○生育期 | ○生育期 | | コウキヤガラ:草丈30cm以下 | | | ○ | ○ |
| 近・中・四 | ○5 | ○ | ○5 | | ○5 | ○5 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○*(草丈 30cm以下)※ | ○生育期 | ○生育期 | | コウキヤガラ:草丈30cm以上 | | | ○ | ○ |
| 九州 | ○5 | ○ | ○花茎抽出始 | | ○6 | ○6 | ○生育期(草丈 30cm以下)※ | ○*(草丈 30cm以下)※ | ○生育期 | ○生育期 | | コウキヤガラ:草丈30cm以下 | | | ○ | ○ |

*:発生盛期～矢じり葉抽出期

※:オモダカ・クログワイ防除は、有効な剤との組み合わせで連年施用することによりさらに効果が向上する。

減水深: 2cm/日以下

使用上の注意: 移植後の低温および急激な気温の上昇により薬害を生じることがある。(関東・東海)
前処理剤との組み合わせで使用する。
落水もしくは浅水で散布し、2日間以上入水しない。
降雨などにより散布後2日間以上落水もしくは浅水状態が維持されないと効果が低下することがある。
オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ防除は有効な前処理剤との組み合わせで使用する。

## 水稲関係除草剤使用基準の表示について

1. 過年度、既に実用化の認められている適用草種・土壌条件に○を印した。
   (本年度の試験の結果、特に拡大のない場合も含む)
   草種欄の数字、字句で草種ごとの薬齢を示した。[ 例:○始 (発生始), ○2 (2葉期まで)]
   作期に限定がある場合は、地域名の後に適用作期を記した。[例:普通期限定の場合 (普)]
   使用上の注意は文章で備考欄に記載した。
2. 本年度、新たに使用基準が作成された場合は、実用化可能となった適用草種・土壌に●を印し、
   処理時期及び使用量を記載した。
3. 過年度の基準に適用条件拡大が可能となった場合、
   作期の拡大 : 作期の限定がなくなった場合、作期の記載を取消線で消した。(例: (~~普~~))
   草種の拡大 : 拡大された草種に○を印した。
   薬齢の拡大 : 拡大された薬齢に、アンダーラインを付した。[ 例: ○ ~~2~~ 2.5 ]
   処理時期,使用量の拡大 : 拡大部分にアンダーラインを付した。[ 例: +0 ~~+5~~～ﾊﾋﾞｴ2L ]
   土壌条件の拡大 : 拡大された土壌に○を印した。
   その他、新たに付記された事項(処理方法, 注意事項など)にアンダーラインを付した。[ 例:水口処理可能 ]
4. 藻類のみまたは表層剥離のみで効果が確認された場合は、仮判定"△(または▲)"表示とし、効果が
   確認された草種を括弧書きで記した。[ 例:△前(藻類) ]

# 植調協会だより

◎　人事異動

平成26年2月1日付

任　事務局　　仮谷 道則

「話のたねのテーブル」より

## ドラゴンフルーツ

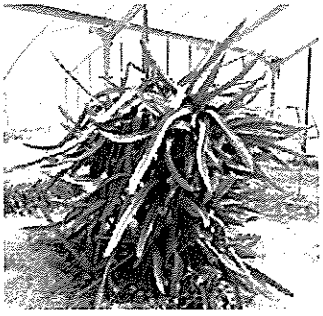
鈴木邦彦

ドラゴンフルーツは，龍のように勢いよく伸びる茎に着く果実に由来する。一般にドラゴンフルーツと呼ばれる果実は，メキシコを原産地とするサボテン科の植物で，赤い果実の中に柔らかくほのかな甘みのある果肉があり，デザートやサラダ，シャーベットなどに利用される。植物学的には三角サボテンと呼ばれる幹の断面が三角形で長大な登攀性の植物で，岩や垣根，樹木などに絡んで伸びる。その長さは17～18mにも及ぶという。充実した茎（枝）の稜には脇芽があり，多くは1～3本程度の小さな棘を生じる。枝の先端に近い部分の充実したいくつかの脇芽から3～9月頃に蕾を生じ，月下美人に似た美しい花を咲かせる。花は長さ30cm程度の大形で，多数の黄緑色の外花被と白色の内花被を着け，その内側に多数の雄しべを着ける。

さらに中心に1個の子房を形成し，その先端は分岐して多数の柱頭を形成する。夕方から開花し，一晩で閉じる。

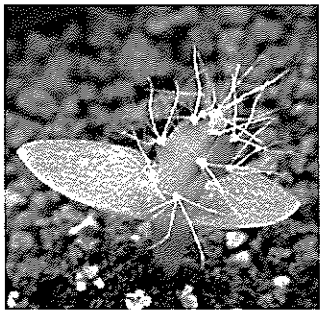
繁殖は実生や挿し木，接ぎ木などによって行われる。実生は3～4年すると花を着けるというので，果実を食べた後に一部果肉を残しておき，鉢に川砂を床土として入れ，播いてみた。数日から10日程度で双葉が出た。双葉の間から柔らかい綿毛状の棘が見えると間もなく小さな多肉の茎（サボテン）が伸びてくる。生育の適温は18～25℃程度だというから，関東地方では温室を持たないと栽培は難しそうである。

（話のたねのテーブル No.200 より）



▲茎の伸長の様子

▲一夜だけ花が開く



▲種からの芽ばえ

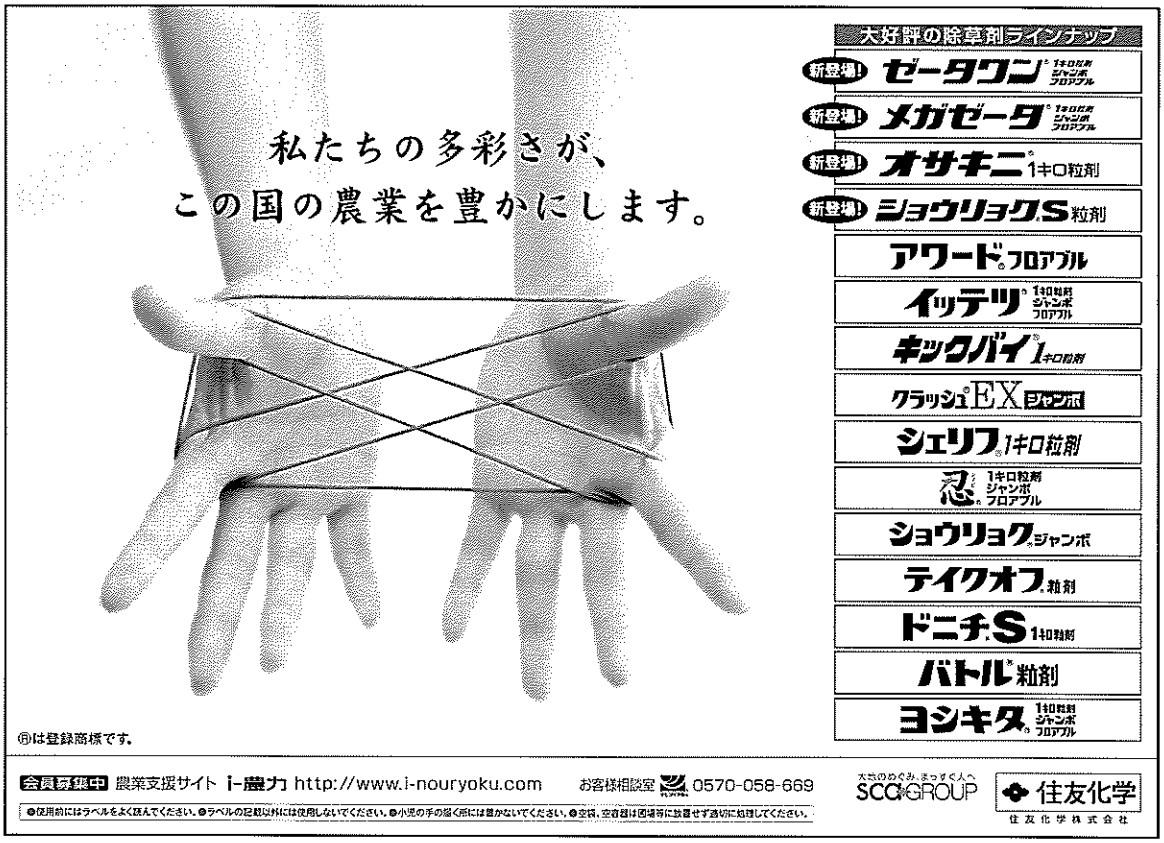
公益財団法人日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話（03）3832-4188（代）
FAX（03）3833-1807
http://www.japr.or.jp/

編集人　日本植物調節剤研究協会　理事長　小川　奎
発行人　植調編集印刷事務所　元村廣司

発行所　東京都台東区台東1－26－6　全国農村教育協会
植調編集印刷事務所
電話（03）3833－1821（代）
FAX（03）3833－1665

平成26年2月発行定価525円（本体500円＋消費税25円）
植調第47巻第11号　（送料270円）

印刷所　㈲ネットワン


私たちの多彩さが、
この国の農業を豊かにします。
大好評の除草剤ラインナップ
新登場! ゼータワン 1キロ粒剤 ジャンボ フロアブル
新登場! メガゼータ 1キロ粒剤 ジャンボ フロアブル
新登場! オサキニ 1キロ粒剤
新登場! ショウリョクS 粒剤
アワード フロアブル
イッテツ 1キロ粒剤 ジャンボ フロアブル
キックバイ 1キロ粒剤
クラッシュEX ジャンボ
シェリフ 1キロ粒剤
忍 1キロ粒剤 ジャンボ フロアブル
ショウリョク ジャンボ
テイクオフ 粒剤
ドニチS 1キロ粒剤
バトル 粒剤
ヨシキタ 1キロ粒剤 ジャンボ フロアブル
㊟は登録商標です。
会員募集中 農業支援サイト i-農力 http://www.i-nouryoku.com
お客様相談室 0570-058-669
SCG GROUP
住友化学
住友化学株式会社
●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋、空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

powered by
RYNAXYPYR®
DUPONT
DUPONT
DUPONT
日本の米作りを応援したい。
全国の水稲農家の皆さまからいただく様々な声をお聴きして、これまで「DPX-84混合剤」はSU抵抗性雑草対策を実施し、田植同時処理、直播栽培など多様な場面に対応した水稲用除草剤を提供してまいりました。そしてさらに雑草防除だけでなく、育苗箱用殺虫剤「フェルテラ®」で害虫防除でも日本の米作りを応援したいと考えています。
— 今日もあなたのそばに。明日もあなたのために。
DUPONT
The miracles of science™
デュポン株式会社 農業製品事業部 〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー
デュポンオーバル®、The miracles of science TM、フェルテラ®、RYNAXYPYR®は米国デュポン社の商標および登録商標です。

長く斬る!
まとめて斬る!

畦畔からの侵入雑草にも
有効です。

新発売 水稲用 初・中期一発処理除草剤

ナギナタ®

1キロ粒剤 豆つぶ®250 ジャンボ

MY-100
ピリミスルファン
ベンゾビシクロン

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記帳しましょう。

®はクミアイ化学工業(株)の登録商標

JAグループ
農協 全農 経済連
登録第6号 第4702318号

自然に学び 自然を守る
クミアイ化学工業株式会社
本社:東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL03-3822-5036
ホームページ http://www.kumiai-chem.co.jp



天下無草

新登場

非選択性茎葉処理除草剤

ザクサ®
液剤

ザクサ普及会
北興化学工業株式会社
[事務局] Meiji Seika ファルマ株式会社
〒104-8002 東京都中央区京橋2-4-16

ザクサ®はMeiji Seika ファルマ(株)の登録商標